

第41回厚生労働大臣旗争奪

日整全国柔道大会

第26回文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道大会

第7回文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道形競技会

【日時】平成29年10月8日(日)

【開会】午前7時30分開場 午前9時開始

【会場】「講道館」大道場・学校道場・国際部道場

主催 公益社団法人日本柔道整復師会

後援 スポーツ庁・厚生労働省・東京都・公益財団法人講道館

協賛 公益財団法人全日本柔道連盟・公益財団法人東京都柔道連盟・産経新聞社

公益社団法人全国柔道整復学校協会・公益財団法人柔道整復研修試験財団

一般社団法人日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復師国民年金基金

日本柔道整復師協同組合

主管 日本柔道整復師会関東ブロック会／東京ブロック会



柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年6月14日制定



ご挨拶

公益社団法人 日本柔道整復師会
会長 工藤鉄男

文部科学大臣杯争奪第26回日整全国少年柔道大会、第7回日整全国少年柔道形競技会、並びに厚生労働大臣旗争奪第41回日整全国柔道大会が、全国都道府県から選抜された少年少女選手と日整15ブロックの代表選手とのご参加をいただき、盛大に開催できますことを主催者として心から御礼申し上げます。

本大会は、日本古来の武道である柔道を通じて、少年少女の心身の健全な育成に努めるとともに、柔道整復師が日頃の業務と関わりある柔道を通じて、自己の鍛錬と研鑽に努め、柔道の普及発展に寄与することを目的として開催しております。

柔道をはじめとする武道は、我が国固有の文化であり、自らを律し、相手を尊重する心や礼儀作法等を学ぶことができます。

出場される選手の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮するとともに、本日参加の皆様で交流の輪を広げて、素晴らしい思い出をたくさん作っていただきたいと思います。そして、今後も更に柔道を通し、明るく、たくましく、心豊かに成長されることを期待いたします。

私ども、柔道整復業界も、来る2020年、東京オリンピックの年に柔道整復公認100周年という記念すべき年を迎えようとしております。

日本の伝統医療である柔道整復術がオリンピック・パラリンピック大会の中で、競技支援として救護活動等のサポートに参画できるよう、現在関係省庁に積極的な働きかけをしております。

日整会員の皆様方の絶大なるご協力をお願いいたします。

結びに、本大会開催にあたり、ご後援をいただきましたスポーツ庁・厚生労働省・東京都・講道館・全日本柔道連盟・東京都柔道連盟・産経新聞社、ご協賛をいただきました全国柔道整復学校協会・柔道整復研修試験財団・日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復国民年金基金・日本柔道整復師協同組合、そして、企画・運営にご尽力いただきました関係者の皆様方に心より感謝を申し上げ、挨拶といたします。



祝 辞

厚生労働大臣

加 藤 勝 信

第41回日整全国柔道大会が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

本大会を主催される公益社団法人日本柔道整復師会におかれては、昭和28年の創立以来、柔道整復の普及発展、国民の保健衛生の向上に大きく貢献してこられました。これまでの関係者の皆様方のご尽力に対し、改めて敬意を表します。

我が国は、高齢化が進展している一方、比較的低い国民負担で公平性を担保し、質の高い医療サービスを提供している点が世界的にも高く評価されており、我が国が誇る資産です。

しかし、高齢化がさらに進む中で、この貴重な資源を次世代に引継ぎ、世界に冠たる保健医療システムを保持・発展させるためには、効率的で質の高い医療提供を進める等、継続的な努力を怠ってはならないと考えます。

こういう中において、柔道整復は、伝統的な医療として永く社会に受け入れられ、国民の健康の保持に大きく寄与してこられました。厚生労働省では平成27年12月より、柔道整復師養成施設のカリキュラム等に関する検討会を開催し、その報告書が昨年10月に取りまとめられました。その見直しにより、臨床実習の拡充や、社会保障制度や職業倫理などが追加された新しいカリキュラムに基づく教育が、平成30年度より始まります。また、新たに保険請求を取り扱う施術管理者になる場合に、実務経験と研修の受講を要件化すること等により、適正な保険請求を推進し、安心して施術を受けられる制度となるよう取り組んでまいります。

こうした取組みを通じて、高い資質を持った柔道整復師が養成され、良質な施術が提供されることを期待しています。

柔道整復師である皆様方が、自己研鑽を重ね、これまで以上にその真価を発揮されていくことを期待するとともに、本大会に参加される選手の皆様方には、日頃の練習の成果を十分に発揮されることを期待する次第です。

最後になりますが、公益社団法人日本柔道整復師会のご発展と、お集まりの皆様方のご健勝、ご活躍を祈念して、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

文部科学大臣

林 芳 正

文部科学大臣杯争奪第26回日整全国少年柔道大会及び第7回日整全国少年柔道形競技会が、全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

全国各地の厳しい予選を勝ち抜き、晴れて都道府県の代表として出場される皆さん、誠におめでとうございます。本日は皆さんが真剣に柔道に取り組み、日々の厳しい稽古を積み重ねてきた技と、武道の精神を学ぶことで得られた強い心を披露する絶好の晴れ舞台となるでしょう。

文部科学省におきましては、スポーツで「人生」が変わる、スポーツで「社会」を変える、スポーツで「世界」とつながる、スポーツで「未来」を創るという4つの基本方針のもと、平成29年度から5年間における第2期スポーツ基本計画を策定し、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むことができるスポーツ立国の実現に向けて取り組んでいくこととしております。

本大会に出場された選手の皆さん、日頃の鍛錬の成果を発揮するとともに、全国から集まった仲間と交流を通じて、すばらしい思い出をたくさん作ってってください。今後とも柔道を通して明るく、たくましく、心豊かに成長されることを期待しております。

結びに、伝統ある本大会の開催、運営に御尽力されました関係の皆様方に敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

日整全国少年柔道大会
日整全国少年柔道形競技会 次第
日整全国柔道大会

開 会

- 1 役員選手整列
- 1 国歌斉唱
- 1 開会宣言
- 1 会長挨拶
- 1 来賓祝辞
- 1 優勝杯、準優勝杯等返還
- 1 試合場の注意
- 1 選手宣誓

形競技・柔道試合 等

- 1 形競技会(少年形)
- 1 団体トーナメント試合(少年柔道)
- 1 団体トーナメント試合(会員柔道)
- 1 健康柔(やわら)体操
- 1 表彰(少年柔道)
- 1 「古式の形」演武
- 1 表彰(少年形・少年柔道)

閉 会

- 1 表彰(会員柔道)
- 1 講評
- 1 閉会宣言
- 1 役員選手退場

第26回日整全国少年柔道大会
第7回日整全国少年柔道形競技会 進行表
第41回日整全国柔道大会

	7F 大道場	6F 道場
7:30	開場	
8:05	優秀選手・フェアプレー賞選考委員会議	(少年柔道・会員柔道) 審判員・監督会議 (少年形) 監督会議
8:30	選手整列 国歌斉唱 開会式 (少年柔道・少年形) ・開会宣言 ・会長挨拶 ・来賓祝辞、来賓紹介 ・優勝杯、準優勝杯等返還 ・試合上の注意 ・選手宣誓	
9:20	(少年柔道) 団体トーナメント試合 ※第1～4試合場で実施	
12:20	(少年柔道) 準決勝	開会 (会員柔道) ・優勝旗、準優勝杯返還等
12:35	健康柔(やわら)体操	(会員柔道) 団体トーナメント試合 1回戦 ※準々決勝から7F大道場へ
12:50	(少年柔道) 決勝	
13:10	(少年形) 予選	
14:00	表彰 (少年柔道)	
14:10	(少年形) 決勝	
14:40	古式の形 演武	
14:50	(会員柔道) 準々決勝 ←	
15:20	表彰 (少年形)	
15:30	(会員柔道) 準決勝	
16:00	(会員柔道) 決勝	
16:30	閉会式 ・表彰 (会員柔道) ・講評 ・閉会宣言	
16:50	終了	

大会役員

(敬称略・順不同)

大会名誉会長	上村春樹	山下泰裕	
大会顧問	関根忍 海老根東雄	村雲克典 茂住延壯	碓井貞成 萩原正
大会相談役	反町健二郎 木山時雨	山口綱孝	沢田守
大会会長	工藤鉄男		
大会副会長	萩原正和	松岡保	
大会参与	豊嶋良一 森川伸治 大藤忠昭 伊藤述史 林豊輝 寺本欽弥	三橋裕之 富永敬二 市川善章 伊藤宣人 和田秀樹	石原誠 長尾淳彦 川口貴弘 原正和 嶋谷清

大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会などで毎年発表し、柔道整復術並びに柔道を通じて友好関係を構築してきました。

その友好の証として大韓民国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会に対して大韓民国柔道連盟杯を平成11年に寄贈していただきました。

モンゴル国友好杯

日本柔道整復師会は、外務省の日本NGO支援無償資金協力「日本伝統治療(柔道整復術)普及事業」において、モンゴル国での医師卒後研修による人材育成に協力しておりますが、その協力の証としてモンゴル国より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会にモンゴル国友好杯を寄贈していただきました。

参 与

(敬称略・順不同)

幸秀行治康明一作毅次喜弘邦昭郎正博晴一久彦一之郎也之夫清則治美吾公久彦進治二伸弘明志章幸輔治郎均
 敏洋志良 高洋健 正重 英重傳一行 稔洋官時金富伸卓寿富 知智正省 恒剛 弘信博勝英厚正弘泰栄恵一
 坂井木山石下合田岸世増井藤村原木畑間田田山藤山岡澤藤代村橋館室田村藤谷野林口田江井森本藤本田田口
 小石高村大森小山山久富櫻尾中栗鈴大佐清永大佐内亀芦遠田田高小大吉北安二水小田米相増藤森加宮村太橋久
 治巧子廣二雄悦男雄利重規勉二高夫典重了幸雄平夫由裕司二洋民昭一雄利彦男努雄郎史照夫司三磨介郎巳治
 洋高勝 康壽鋼國照治博守 榮三辰明政稔義春公政 公祥 一 吉健和正英 岩道啓芳靖仁周琢健平利清八
 井川津宮井原川村羽川村原田部口橋坂村島留條羽橋田田藤岡井辺岡野井野井村木川野 本口本岡達川川本
 倉小梅高白栗荒門塚齋本市上磯山高野西西吉西前高池櫻佐片石渡山牧櫻狩酒吉鈴早鹿林岩川阪富伊大小楠内
 建生夫人章一生彦彬雄雄義夫勉久道一教幸一榮直直正治典進浩晃雄郎之雄保洋由一人宣美司信剛良伸也信生
 道一義裕敏道康祐郁光眞貴 和紀隆光佳紘共 訓幸勝 雅 光満伸茂 和治貴和宗正健秀 尚敏哲和開
 川 山村川田原浦添山崎田村部本川子田本下林林口山本藤中澤原村谷井子田元下川部田木山野田藤高川藤須
 市英向西石前見井池青高石西阿岡石砂鎌橋松若竹洞高岡齊眞深大河木苺深金高山宮長服柴佐徳永安近神塩加奈谷
 之彦学亨親司利詞行光彦宏博義男夫郎三隆隆道磨二淳環夫明寛正二宏史美司邦秀幸信則進朝二史秀一夫郎政
 廣彰 重喜裕祐敦昌啓邦宣 正三和健太松芳 尚 良 敏義 裕 高益 義和芳利達 正謙清義八哲圭光十
 内崎藤澤 田本藤下美木江山柳代田藤田田田原藤川池屋藤藤原邊倉澤井口子場本川 江田本施定村本川松村良
 池杉加長辻中松近木宇八相丸小網江伊石柳黒萩齊及小土佐竹江渡宮田新浜金稻堂藤篁中池藤布成岡藤小重松平佐

第26回日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会
第 7 回日 整 全 国 少 年 柔 道 形 競 技 会
第41回日 整 全 国 柔 道 大 会

審 判 員 名 簿

(敬称略・順不同)

審判長 鮫 島 元 成

氏 名	出場地区	氏 名	出場地区
筒 井 寛 幸	北 海 道	茂 木 恒	埼 玉 県
成 田 正 人	東 北	妹 尾 徹	千 葉 県
藤 川 進	北 関 東	加 藤 学	神 奈 川 県
荻 野 義 之	中 関 東	渡 邊 秀 樹	山 梨 県
徳 留 義 見	南 関 東	木 目 沢 哲 哉	東 京 都
別 所 道 記	東 京	小 倉 茂	講 道 館
古 谷 富 治	北 信 越 東 部	井 上 智 和	講 道 館
丸 田 克 幸	北 信 越 西 部	藤 崎 満	千 葉 県
高 山 知 久	東 海 東 部	吉 田 秀 之 輔	千 葉 県
渡 邊 勇 次	東 海 西 部	斎 藤 峰 暁	神 奈 川 県
吉 田 新 吾	大 阪	松 本 鉄 雄	神 奈 川 県
竹 村 尚 記	近 畿	富 田 和 利	神 奈 川 県
藤 原 澄 男	中 国	上 本 英 彦	東 京 都
鎌 倉 和 広	四 国	難 波 英 樹	東 京 都
永 竿 茂 男	九 州	柁 屋 富 治 郎	東 京 都
雨 谷 紀 雄	茨 城 県	寶 田 健	東 京 都
市 川 建	栃 木 県	原 豊	東 京 都
田 島 隆 行	群 馬 県	内 海 秀 一	東 京 都

柔道審判担当表

(○印は主任)

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
○荻 野 義 之	○藤 川 進	○古 谷 富 治	○高 山 知 久
斎 藤 峰 暁	寶 田 健	筒 井 寛 幸	柁 屋 富 治 郎
藤 崎 満	茂 木 恒	徳 留 義 見	田 島 隆 行
○渡 邊 勇 次	○吉 田 新 吾	○鎌 倉 和 広	○雨 谷 紀 雄
成 田 正 人	難 波 英 樹	妹 尾 徹	上 本 英 彦
内 海 秀 一	井 上 智 和	藤 原 澄 男	富 田 和 利
○市 川 建	○加 藤 学	○渡 邊 秀 樹	○木 目 沢 哲 哉
松 本 鉄 雄	小 倉 茂	原 豊	竹 村 尚 記
別 所 道 記	吉 田 秀 之 輔	丸 田 克 幸	永 竿 茂 男

形審査担当表

佐 藤 正	福 島 美 智 男	山 本 三 四 郎	眞 喜 志 慶 治
平 野 弘 幸	永 井 多 恵 子	南 保 徳 双	竹 淵 典 子

柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
梅 本 彰 吾	山 崎 慎 也	小 館 智 治	片 山 幸 市

第26回日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会
 第 7 回 日 整 全 国 少 年 柔 道 形 競 技 会
 第41回日 整 全 国 柔 道 大 会

〈敬称略・順不同〉◎責任者 ○主任
 ㊦トランシーバー携帯

大会委員長	大藤 忠昭(群馬県)			
大会副委員長	和田 秀樹(神奈川県)㊦			
大会委員	竹藤 敏夫(茨城県)	片岡 祥二(栃木県)	深澤 雅浩(群馬県)	
	渡邊 寛(埼玉県)	高橋 政夫(千葉県)	牧野 吉一(神奈川県)	
	大室 正美(山梨県)	新井 宏(東京都)		
審判長・形審査員長	鮫島 元成			
大会顧問医	海老根東雄			
優秀選手・フェアプレー賞選考委員				
委員長	◎渡邊 寛(埼玉県)			
委員	○片岡 祥二(栃木県)	○大室 正美(山梨県)	○竹藤 敏夫(茨城県)	
	○牧野 吉一(神奈川県)			
事業部	◎大藤 忠昭(群馬県)	○和田 秀樹(神奈川県)	○鈴木 努(静岡県)	
	○浜口 高史(東京都)			
進行係	○一ツ柳 明(茨城県)	眞中 進(茨城県)		
放送係	○塩部 泰(東京都)	山根 孝之(東京都)		
式典係	◎深澤 雅浩(群馬県)	大河原 晃(埼玉県)	田中 重憲(千葉県)	
	岡野 高義(千葉県)	大庭 学(東京都)		
経理係	◎石原 誠(香川県)			
競技部	○加藤 大明(東京都)	○春日 貴之(東京都)	○曾我 昌企(神奈川県)	
第1試合場	○梅本 彰吾(神奈川県)	学生5名		
第2試合場	○山崎 慎也(神奈川県)	学生5名		
第3試合場	○小館 智治(神奈川県)	学生5名		
第4試合場	○片山 幸市(東京都)	学生5名		
会場係	○篠 弘樹(東京都)㊦	中山 隆喜(東京都)	田村 大(東京都)	
選手係	○高石 達也(東京都)	松田 卓也(東京都)		
救護係	市毛 雅之(東京都)	瀧澤 一裕(東京都)		
審判部	◎英 道生(神奈川県)			
渉外部	◎富永 敬二(佐賀県)			
写真係	◎山田 俊志(石川県)	宮下 治由(福井県)	小澤 喜一(静岡県)	
	竹内 康(愛知県)			
記録係	◎田村 清(群馬県)	田澤 裕二(神奈川県)		
接待部	◎伊藤 述史(東京都)			
	○櫻井 健雄(東京都)㊦	今井 秀行(東京都)		
受付係	○金子 茂雄(東京都)㊦	湯川 淳(東京都)		
1階	○有馬 宏昌(東京都)㊦	小池 勉(東京都)	金内 一(東京都)	
4階	◎新井 宏(東京都)㊦	○深井 伸之(東京都)	○狩野 和利(東京都)	
7階	○吉田 省吾(東京都)	長尾 慎一(東京都)		
8階	○蓮本 宏一(東京都)㊦	小林 弘和(東京都)		
形競技委員	◎高橋 政夫(千葉県)㊦			
形競技係員	古山 利幸(千葉県)	山岡 昭(千葉県)	齋藤 和成(千葉県)	
	杉村 恭司(東京都)			

文部科学大臣杯争奪

第26回日整全国少年柔道大会実施要項

1. 日 時 平成29年10月8日(日) 午前7時30分開場
午前9時開会
2. 会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場(7階)
電 話 03-3818-4171
3. 趣 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦ならびに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
4. 主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
5. 後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
6. 協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合
7. 主 管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
8. 参加資格 各都道府県より1チーム ただし、開催地は2チームの計48チーム。
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)
9. 選手団 (1)構 成 監督 1名 選手 5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 小学4年生 1名
小学5年生 2名
小学6年生 2名 計5名
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は下位学年で補う。ただし、3年生以下は参加を認めない。
(5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
(6)補欠は認めない。
(7)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。
10. 試 合 (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「国際柔道連盟試合審判規定(2014-2016)」、「少年大会特別規定」による。
(3)勝敗の決定方法は「一本」「技有」「有効」「僅差」*の4種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有・有効)がない、または同等の場合で、「指導」差が2以上あった時に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとし、1差であれば「引き分け」とする。
(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2、0対3、1対3)
(「指導」数に差が出て引き分けになる例=0対1、1対2、2対3)
(4)立ち技の際、片手、または両手、もしくは片腕、または両腕を使って相手の帯から下を攻撃する、またはブロックする全ての行為は「反則負け」とな

るが、本大会では、初めて行った行為については口頭での注意を行い、2回目は「反則負け」とする。

(5)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「マテ」をかけるものとする。

(6)試合時間は2分間とする。

(7)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。

内容も同じ場合は、任意選手による代表戦(2分間、ゴールデンスコアの方式をとらない)を1回行い必ず勝敗を決する。

(8)内股、払腰等の技を掛けるか、または掛けようとしながら、身体を前方へ低くまげ、頭から畳に突っ込むこと、また、立ち姿勢または膝をついた姿勢から、肩車のような技を掛けながら、あるいは掛けようとしながら、まっすぐ後方に倒れることにより、直接「反則負け」となった場合は、頸椎などに異常が生じている可能性があるため、その後の一連の試合には出場できない。

(9)試合場は32畳(赤畳の中)とする。

(10)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

11. 会議
12. 表彰

審判員、監督会議は大会当日行う。

(1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。

(2)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰し、第五位入賞チーム(4チーム)は、敢闘賞を授与する。

(3)優秀選手5名を表彰する。

(4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。(4チーム)

(5)出場チーム全員に参加賞を授与する。

13. 申し込み

(1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。

(2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。

(3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(試合の出場に支障)がないことを確認しておくこと。

(4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(17.集合写真 参照)

(5)申し込み締切日は8月末日必着とする。

14. 交通費

選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

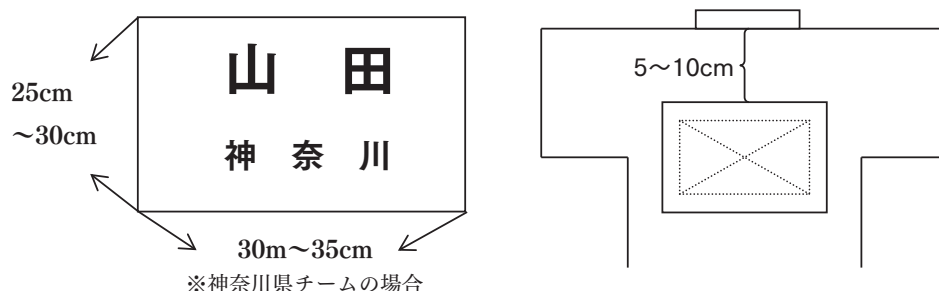
15. 宿泊

(1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。

(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

16. ゼッケン

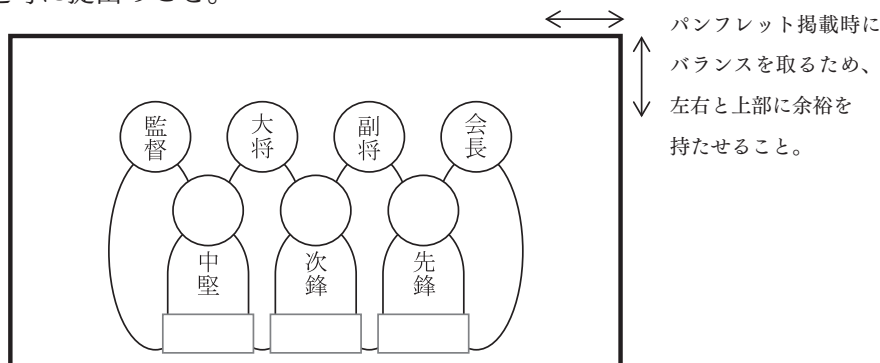
出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦25～30cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

17. 集合写真

申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：監督、大将、副将、都道府県会長、前列正座：中堅、次鋒、先鋒 の順。(膝から上を撮影)
- (3)3 MB以上のJPG データで提出のこと。

18. 特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19. その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要などころもあるので、遺漏のないようにすること。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日
公益財団法人全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会（全日本選手権大会など）においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項に追加する。

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。



第26回日整全国少年柔道大会 出場者一覧

北 海 道							青 森 県						
													
監 督 鷺 見 謙 一							監 督 酒 田 正 伸						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	垂 又 征 吾	6	155	73	H17.4.26	男	大将	長 内 健 多	6	162	75	H17.4.2	男
副将	高 瀬 綾 斗	6	154	45	H17.6.16	男	副将	佐 藤 信 吾	6	158	50	H17.8.17	男
中堅	後藤田 柊 斗	5	146	74	H18.12.31	男	中堅	坂 本 光 駿	5	160	77	H18.7.4	男
次鋒	山 本 彪 雅	5	138	31	H18.8.7	男	次鋒	野 辺 地 宇 宙	5	154	68	H18.9.7	男
先鋒	安 田 大 翔	4	136	35	H19.4.6	男	先鋒	金 成 心	4	136	32	H19.5.29	男
岩 手 県							宮 城 県						
													
監 督 今 野 誠							監 督 小 山 高 弘						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	田 端 琉 伊	6	150	59	H17.12.30	男	大将	佐 藤 聖 也	6	158	80	H17.5.5	男
副将	佐 藤 風 凪	6	152	52	H18.1.24	女	副将	鎌 田 大 蔵	6	154	67	H17.6.19	男
中堅	吉 田 海 舟	5	148	45	H18.12.4	男	中堅	瀬 尾 駿 也	5	150	72	H18.4.8	男
次鋒	佐々木 優 大	5	148	43	H18.6.23	男	次鋒	佐々木 俠 峨	5	145	38	H18.6.26	男
先鋒	新井田 和 可	4	141	54	H20.1.29	女	先鋒	高 橋 綾 乃	4	147	67	H19.11.21	女
秋 田 県							山 形 県						
													
監 督 山 中 晶 史							監 督 武 田 吉 和						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	畠 山 凱	6	166	106	H17.7.17	男	大将	梅 津 昇 波	6	152	48	H18.2.6	男
副将	若 崎 喜 志	6	166	86	H17.6.23	男	副将	高 橋 礼	6	145	43	H17.10.9	男
中堅	藤 井 統 司	5	149	62	H18.6.7	男	中堅	三 浦 遥 人	5	151	90	H18.7.14	男
次鋒	阿 部 颯 大	5	137	34	H18.11.27	男	次鋒	後 藤 博	5	153	75	H18.8.19	男
先鋒	伊 藤 志 竜	4	153	57	H19.7.12	男	先鋒	土 屋 祐 駿	4	132	30	H19.6.8	男

福島県							茨城県						
													
監督 山崎 憲一							監督 相沢 寿						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	吉田 光希	6	165	93	H18.1.29	男	大将	粟野 隆也	6	162	105	H17.4.19	男
副将	熊田 耕介	6	143	45	H18.2.23	男	副将	黒川 拓真	6	152	59	H17.4.17	男
中堅	我妻 賢吾	5	150	55	H18.7.20	男	中堅	杉山 諒成	5	154	100	H18.6.13	男
次鋒	大竹 愛喜	5	139	36	H18.8.8	男	次鋒	宇田 陽紀	5	134	43	H18.5.24	男
先鋒	高木 駿青	4	142	37	H19.9.19	男	先鋒	久徳 勇	4	135	40	H19.11.26	男
栃木県							群馬県						
													
監督 倉持 雅之							監督 渡辺 良行						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	片山 涼	6	163	65	H17.4.6	男	大将	丸山 粹斗	6	161	100	H17.6.8	男
副将	野澤 孔	6	155	60	H17.12.12	男	副将	古澤 武竜	6	153	74	H17.8.18	男
中堅	黒田 佑斗	5	156	71	H18.5.18	男	中堅	竹吉 瑞樹	5	155	56	H18.6.3	男
次鋒	小林 杏遙	5	150	45	H18.5.8	女	次鋒	佐野 幸助	5	150	42	H18.7.21	男
先鋒	水野 雅南人	4	146	58	H20.1.31	男	先鋒	澁谷 優寿朗	4	129	25	H19.9.24	男
埼玉県							千葉県						
													
監督 寺沢 安夫							監督 杉崎 彰彦						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	高橋 翔	6	162	62	H17.4.21	男	大将	中野 心太	6	154	67	H17.5.25	男
副将	増田 光裕	6	143	57	H17.9.15	男	副将	北村 弘成	6	155	52	H17.8.17	男
中堅	熊木 尋啓	5	162	67	H18.10.19	男	中堅	山下 朋花	5	157	55	H18.6.23	女
次鋒	大平 哲見	5	140	40	H18.6.26	男	次鋒	成島 琉輝	5	147	49	H18.8.1	男
先鋒	渡邊 蒼織	4	145	60	H19.7.15	男	先鋒	椎名 羚	4	146	46	H20.3.25	男

神奈川県							山梨県						
													
監督 吉原理次							監督 芦澤尚秀						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	加藤拓己	6	164	71	H17.4.18	男	大将	柏木一採	6	167	60	H17.7.11	男
副将	鳥谷部陵太	6	152	57	H17.4.27	男	副将	小澤あゆ	6	153	55	H17.9.23	女
中堅	ナコスティン 王未士	5	142	42	H18.12.13	男	中堅	渡邊大樹	5	144	50	H18.10.9	男
次鋒	エフベ 璃音	5	140	35	H18.11.11	男女	次鋒	広瀬歩夢	5	134	36	H18.12.14	男
先鋒	山口千弘	4	147	54	H19.8.20	女	先鋒	渡邊翔	4	130	44	H20.3.14	男
東京都 A							東京都 B						
													
監督 下山陽邦							監督 朝比奈竜真						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	大村 丈	6	170	73	H17.5.11	男	大将	佐々木 勇翔	6	157	83	H18.3.6	男
副将	久我 真之介	6	158	65	H17.9.15	男	副将	瀧澤 顕志郎	6	160	65	H17.12.26	男
中堅	饒平名 和貴	5	154	72	H18.4.6	男	中堅	堀内 大幹	5	141	52	H18.12.30	男
次鋒	畠山 倅世	5	147	60	H18.12.17	男	次鋒	宇野 愛輝	5	140	45	H18.6.3	男女
先鋒	井上 大智	4	154	62	H19.7.27	男	先鋒	安藤 雅姫	4	141	57	H19.6.19	女
新潟県							長野県						
													
監督 星野力							監督 内山貴之						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	石本 泰士	6	168	87	H17.4.18	男	大将	山口 遼馬	6	157	78	H17.5.13	男
副将	塚野 錬	6	168	60	H17.5.27	男	副将	北原 想大	6	151	45	H17.8.16	男
中堅	松尾 駿	5	160	64	H18.12.29	男	中堅	山本 威吹	5	147	64	H18.6.30	男
次鋒	牛木 利幸	5	147	46	H18.4.17	男	次鋒	徳永 右京	5	146	60	H18.11.13	男
先鋒	騰川 雄喜	4	142	42	H19.11.8	男	先鋒	竹内 皓星	4	145	54	H19.5.30	男

富山県								石川県							
															
監督 岡本賢治								監督 坂田和也							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	杉村元希	6	168	85	H17.7.8	男	大将	堀隼陽人	6	152	67	H17.12.31	男		
副将	若林蓮斗	6	159	74	H17.8.19	男	副将	倉又龍心	6	145	46	H17.7.25	男		
中堅	吉田将人	5	155	75	H18.5.5	男	中堅	勘田姫楓	5	139	69	H18.7.7	女		
次鋒	谷井純貴	5	139	34	H18.12.31	男	次鋒	野中海心	5	139	45	H19.3.6	男		
先鋒	立花廉	4	138	38	H19.11.21	男	先鋒	喜多雄大	4	140	40	H19.9.8	男		
福井県								静岡県							
															
監督 八本木通秋								監督 岩澤勇治							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	滝純志郎	6	155	49	H17.6.10	男	大将	杉山彪馬	6	153	84	H17.8.21	男		
副将	粟田昊輝	6	137	36	H18.2.4	男	副将	冲山智智	6	163	77	H17.12.10	男		
中堅	林夏生	5	152	62	H18.8.9	男	中堅	眞田諒太	5	147	53	H18.5.23	男		
次鋒	土合紫真	5	144	38	H18.9.6	男	次鋒	渡邊誉	5	140	37	H18.5.11	男		
先鋒	野川楓生	4	134	35	H19.10.10	男	先鋒	川合遼	4	144	52	H19.6.27	男		
愛知県								三重県							
															
監督 佐野恵								監督 古市博己							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	富田猛瑠	6	164	72	H18.2.25	男	大将	三浦康瑚	6	153	90	H18.1.6	男		
副将	若山将吾	6	160	71	H17.4.22	男	副将	山科啓容	6	160	67	H17.5.6	男		
中堅	名郷颯馬	5	157	88	H18.8.11	男	中堅	太田寛汰	5	139	42	H18.12.31	男		
次鋒	大多和心	5	154	63	H18.9.20	女	次鋒	相澤燎	5	141	36	H18.6.6	男		
先鋒	黒野琢磨	4	138	44	H19.7.25	男	先鋒	坂山凛	4	140	35	H19.9.16	女		

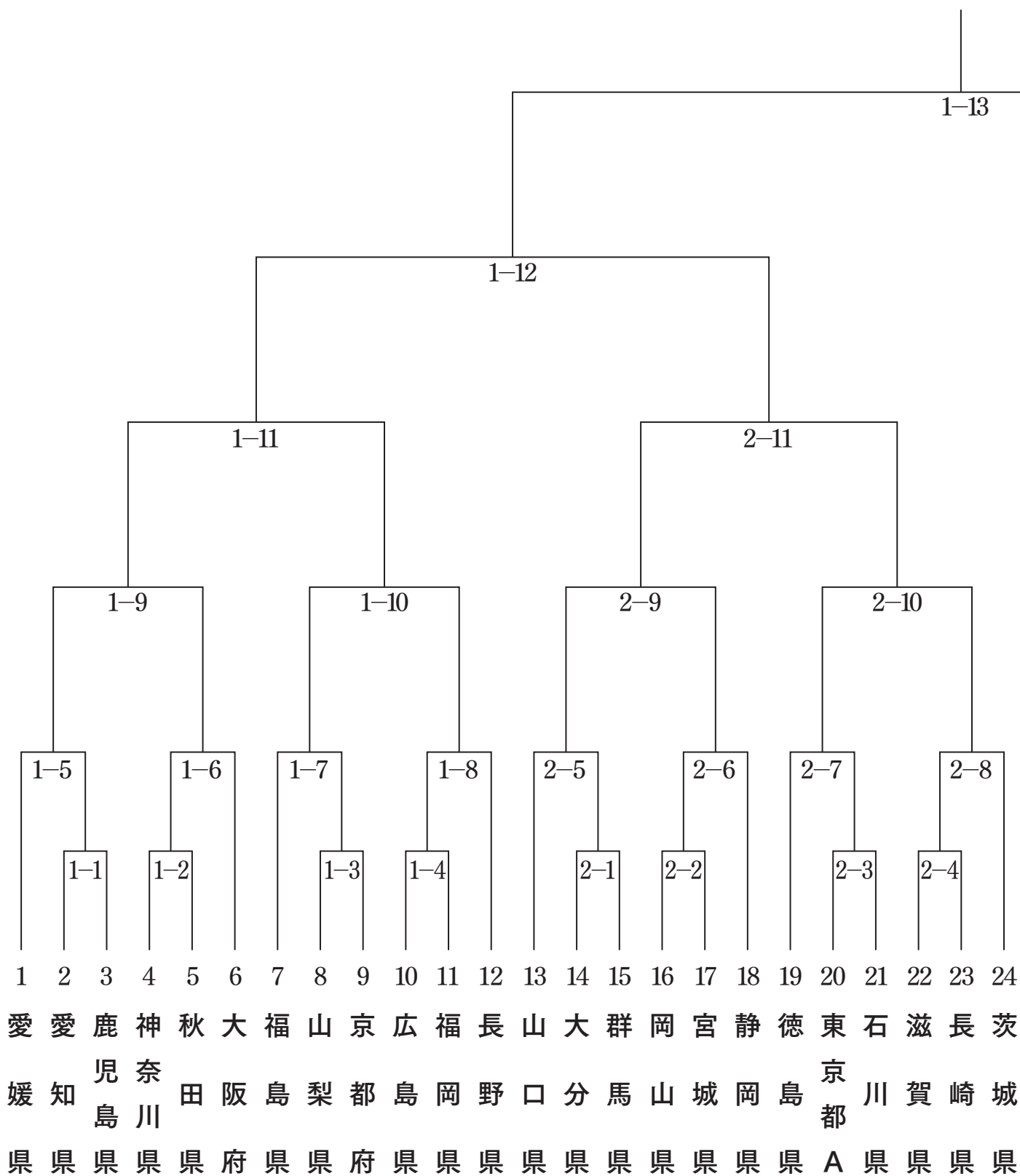
岐阜県							滋賀県						
													
監督 篠田 善晴							監督 久西 睦人						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	吉井 なつみ	6	160	92	H17.4.28	女	大将	吉岡 渉真	6	141	44	H17.6.28	男
副将	鈴木 魁人	6	168	73	H17.5.4	男	副将	西村 洋輝	6	150	42	H17.6.26	男
中堅	井上 雅也	5	140	69	H18.8.17	男	中堅	大橋 海人	5	153	66	H18.4.4	男
次鋒	田中 佑哉	5	149	62	H18.8.27	男	次鋒	酒井 成	5	145	38	H18.5.1	男
先鋒	後藤 洸樹	4	142	51	H19.6.3	男	先鋒	田内 秀豊	4	138	40	H19.11.22	男
京都府							奈良県						
													
監督 岡田 達也							監督 石津 佳和						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	石原 求道	6	160	78	H17.4.25	男	大将	水 振 瑞紀	6	167	74	H17.5.21	男
副将	福田 銀次	6	152	45	H17.7.8	男	副将	上 田 賢真	6	162	64	H17.5.29	男
中堅	城本 憲生	5	140	65	H19.3.5	男	中堅	辺 方 寿希	5	149	67	H18.6.11	男
次鋒	小松 優真	5	141	63	H19.1.17	男	次鋒	杉 村 悠希	5	140	47	H18.9.8	男
先鋒	西 村 和真	4	145	65	H19.6.12	男	先鋒	松 葉 朱生	4	137	39	H19.8.13	男
和歌山県							兵庫県						
													
監督 神人 稔							監督 瀧先 文雄						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	石川 凪	6	156	79	H17.6.8	男	大将	西山 世一哉	6	163	48	H17.7.20	男
副将	江川 凌介	6	153	51	H17.5.13	男	副将	福田 大和	6	140	45	H18.1.27	男
中堅	椿原 梨央	5	142	52	H18.10.17	女	中堅	岡本 樹梨按	5	151	70	H18.7.25	男
次鋒	桑原 生羅	5	151	48	H18.7.31	女	次鋒	伊山 豹生	5	147	43	H19.1.19	男
先鋒	網代 彩花	4	142	32	H19.4.21	女	先鋒	斉藤 豪騎	4	145	60	H19.4.19	男

大阪府							岡山県						
													
監督 山口 真一							監督 河本 和三						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	菅原浩生	6	162	90	H17.12.26	男	大将	八木響生	6	153	73	H17.6.24	男
副将	市谷權人	6	155	63	H17.7.19	男	副将	小坂歩生	6	154	49	H17.7.17	男
中堅	岡田航太郎	5	150	70	H18.5.1	男	中堅	近藤小粹	5	145	65	H18.6.29	男
次鋒	梶本涼泰	5	150	65	H18.7.16	男	次鋒	塚崎陽大	5	155	43	H18.4.26	男
先鋒	根来大翔	4	160	70	H19.6.28	男	先鋒	平諒大	4	151	71	H19.9.20	男
鳥取県							島根県						
													
監督 米原 崇							監督 田中 勤						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	松村康平	6	163	67	H17.7.25	男	大将	野原健太	6	160	50	H17.5.24	男
副将	朝倉理輝	6	146	38	H17.5.17	男	副将	田窪剛共	6	150	48	H17.4.5	男
中堅	松尾駿汰	5	159	47	H18.4.10	男	中堅	中田泰輔	5	158	68	H18.5.24	男
次鋒	山岡大悟	5	143	41	H19.1.14	男	次鋒	坂田堅蔵	5	156	54	H18.5.14	男
先鋒	萬井千奈美	4	145	44	H19.8.22	女	先鋒	小平健太	4	140	43	H19.7.4	男
広島県							山口県						
													
監督 河野 誠							監督 若月 宏之						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	阿河大和	6	161	72	H17.7.17	男	大将	岡村颯馬	6	156	70	H17.4.8	男
副将	木原慧登	6	163	65	H17.5.11	男	副将	田添和海	6	164	62	H17.4.26	男
中堅	中祖俊輔	5	161	61	H18.4.6	男	中堅	佐藤匡祐	5	148	63	H18.6.21	男
次鋒	三河内陸至	5	136	43	H18.11.25	男	次鋒	河野太一	5	145	43	H19.2.3	男
先鋒	坂本勝太郎	4	142	40	H19.4.24	男	先鋒	弘中颯	4	149	68	H19.10.24	男

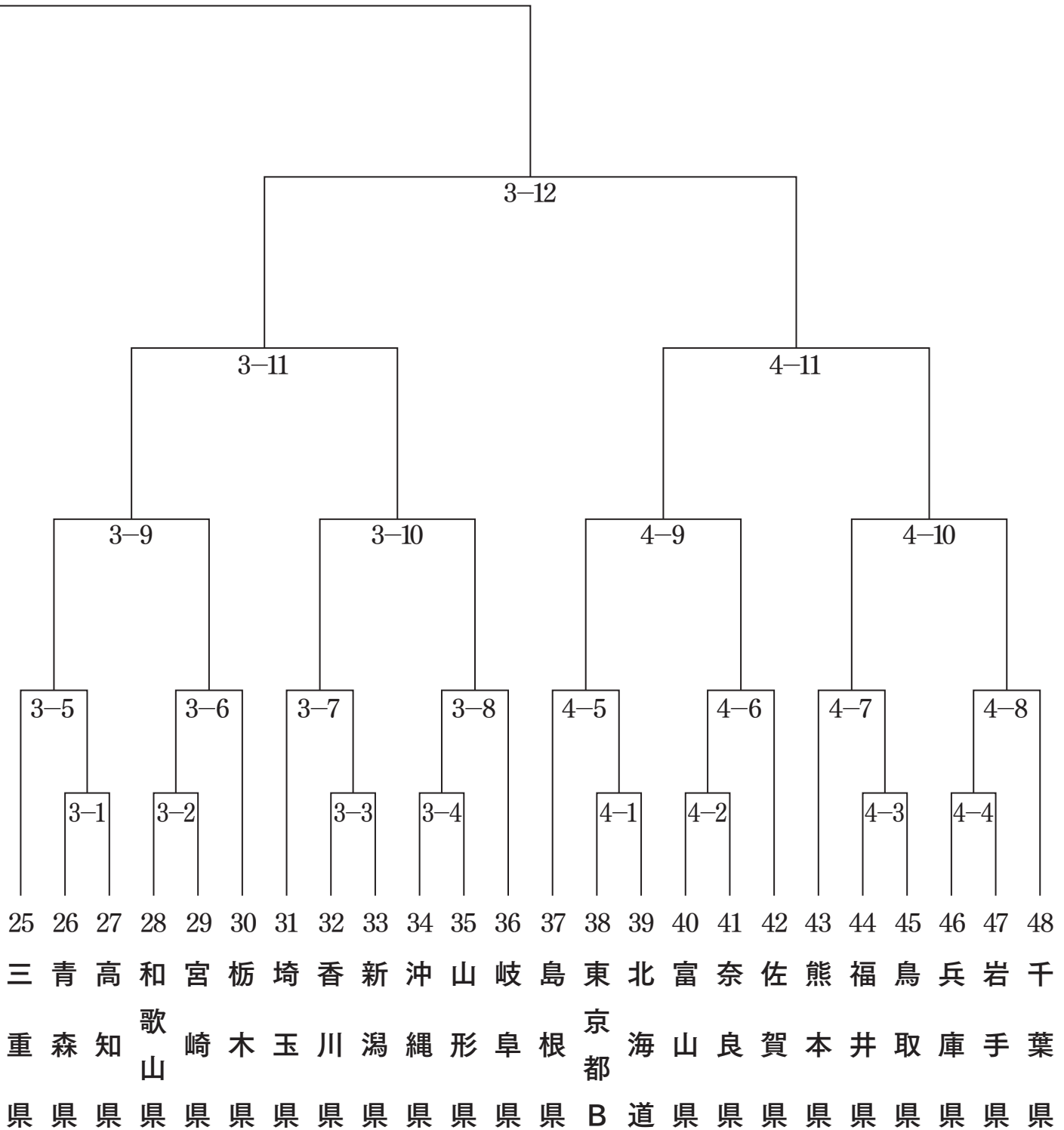
香 川 県							愛 媛 県						
													
監 督 松 本 孝 広							監 督 沖 秀 和						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	竹 信 直 人	6	165	80	H17.4.10	男	大将	杉 本 明 豊	6	161	74	H17.11.15	男
副将	横 井 蓮	6	135	32	H17.4.7	男	副将	仁 保 秀 太	6	150	45	H17.7.31	男
中堅	福 嶋 日 向	5	150	66	H18.5.25	男	中堅	福 原 丈 一 郎	5	154	72	H18.8.27	男
次鋒	松 本 晃 季	5	144	41	H18.4.5	男	次鋒	高 橋 楓 芽	5	154	60	H18.5.22	男
先鋒	亀 山 羽 玖	4	145	63	H19.10.7	男	先鋒	芝 山 哲 平	4	145	45	H19.9.17	男
徳 島 県							高 知 県						
													
監 督 堀 敏 夫							監 督 中 山 泰 雄						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	紙 永 雄 大	6	156	74	H17.6.22	男	大将	三 宅 創 太	6	150	62	H17.9.4	男
副将	三ツ石 大 剛	6	150	48	H17.10.12	男	副将	安 岡 煌 盛	6	153	60	H17.6.11	男
中堅	中 道 咲 桜	5	153	65	H18.12.6	女	中堅	谷 脇 杜 和	5	144	56	H18.5.1	男
次鋒	近 藤 こ ころ	5	142	38	H18.9.12	女	次鋒	岡 崎 力 丸	5	153	44	H18.10.11	男
先鋒	三ツ石 恵 翔	4	140	38	H20.2.14	男	先鋒	野 口 侑 真	4	135	52	H19.6.23	男
福 岡 県							大 分 県						
													
監 督 飯 田 勝 弘							監 督 森 政 彦						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	高 口 誠 雄	6	154	76	H17.4.30	男	大将	山 中 廉	6	164	88	H17.6.24	男
副将	甲 木 天	6	155	74	H17.10.25	男	副将	伊 藤 瑳 紅	6	152	72	H17.9.27	男
中堅	空 閑 大 輝	5	154	84	H18.4.8	男	中堅	澤 永 一 豊	5	144	39	H18.4.11	男
次鋒	秋 吉 航 輔	5	153	43	H18.11.17	男	次鋒	吉 村 悠 之 介	5	137	32	H18.5.31	男
先鋒	近 藤 惺 奈	4	136	33	H19.12.1	女	先鋒	坪 井 馨	4	146	42	H19.6.21	男

佐賀県							長崎県						
													
監督 古澤 均							監督 桂 雄剛						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	古賀水	6	161	65	H17.10.23	女	大将	山口心	6	148	78	H17.7.6	女
副将	西原大	6	143	39	H17.9.6	男	副将	桂海	6	160	71	H17.7.2	男
中堅	山口夏	5	155	45	H18.6.22	女	中堅	堀陽	5	154	58	H18.11.29	男
次鋒	古川幸	5	143	37	H18.10.18	男	次鋒	川口克	5	151	55	H18.8.4	男
先鋒	田中拓	4	135	31	H19.7.8	男	先鋒	岩井大	4	140	37	H19.9.6	男
熊本県							宮崎県						
													
監督 清崎 威朗							監督 坂本 慎吾						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	東家龍	6	163	118	H17.12.10	男	大将	工藤悠	6	164	75	H17.4.3	男
副将	緒方寛	6	160	84	H17.6.29	男	副将	甲斐大	6	151	62	H18.1.6	男
中堅	佐藤弘	5	143	55	H18.6.16	男	中堅	橋本凌	5	140	44	H18.7.29	男
次鋒	田中希	5	146	51	H18.4.28	男	次鋒	荒川琉	5	150	42	H18.12.26	男
先鋒	鶴山海	4	147	75	H19.6.22	男	先鋒	鈴木叶	4	145	38	H19.7.18	男
鹿児島県							沖縄県						
													
監督 林 岩宏							監督 照屋 勝利						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	森己粹	6	155	55	H17.6.28	男	大将	宮平匡	6	162	81	H17.5.16	男
副将	本白水	6	135	34	H18.1.19	男	副将	宮平尚	6	162	50	H17.4.21	男
中堅	橋元隆	5	146	66	H19.3.12	男	中堅	渡慶次	5	164	77	H18.5.13	男
次鋒	吉村瑳	5	148	54	H18.10.29	男	次鋒	玉城来	5	139	38	H18.9.24	男
先鋒	清水健	4	138	46	H19.9.5	男	先鋒	照屋怜	4	141	62	H20.3.16	男

第26回日整全国少年柔道



大会トーナメント表



文部科学大臣杯争奪

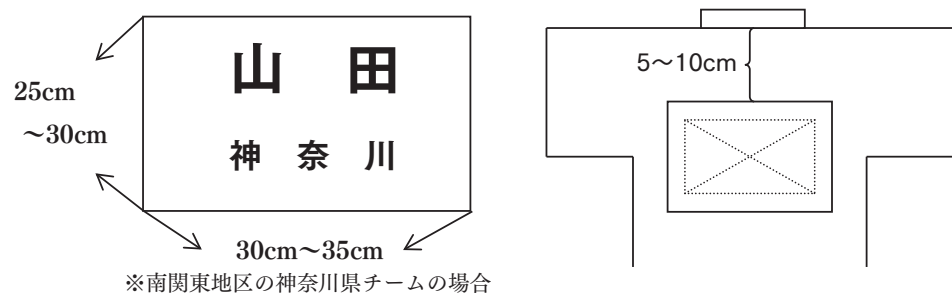
第7回日整全国少年柔道形競技会実施要項

1. 日 時 平成29年10月8日(日) 午前7時30分開場
午前9時開会
2. 会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場(7階)
電 話 03-3818-4171
3. 趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
4. 主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
5. 後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
6. 協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合
7. 参加資格 各地区(柔道ブロック)より予選を経て、計30チーム出場。
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)

地 区	都道府県	出場チーム数
北 海 道	北海道	2
東 北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	3
北 関 東	栃木・群馬	2
中 関 東	茨城・埼玉・山梨	2
南 関 東	千葉・神奈川	2
東 京	東京	2
北信越東部	新潟・長野	1
北信越西部	富山・石川・福井	2
東 海 東 部	静岡・愛知	3
東 海 西 部	三重・岐阜	
近 畿	滋賀・京都・奈良・和歌山・兵庫	3
大 阪	大阪	3
中 国	岡山・鳥取・島根・広島・山口	1
四 国	香川・愛媛・徳島・高知	1
九 州	福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	3

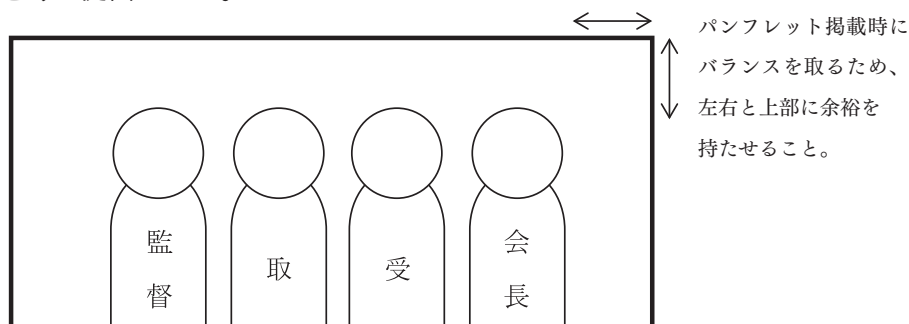
※同一都道府県複数チーム出場の場合のチーム名の例：大阪A、大阪B、大阪C

8. 選手団 (1)構成 監督 1名 選手 2名
(2)選手選考方法 各地区で選出する。
(3)選手内容 小学生(4年生以上)
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
(5)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。
9. 競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ) 計9本
10. 競技方法 (1)「講道館柔道形競技規定(平成25年4月1日施行)」により行う。
ただし、予選は下記のとおり行う。
①出場チームをA・B・C・Dの4ブロックに分ける。
②各ブロック上位1チーム(計4チーム)が決勝進出。
③予選の審査員は各2名。
④予選の得点は決勝に継承しない。
(2)その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。
11. 会議 監督会議は大会当日行う。
12. 表彰 (1)優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
(2)優勝・準優勝・第三位、第四位を表彰する。
(3)出場チーム全員に参加賞を授与する。
(4)入賞1チーム(原則、優勝チーム)は次年度5月5日開催の全国少年柔道大会において、形を演武する。(選手団の交通費および傷害保険は日整負担とする。)
13. 審査員 審査員は、講道館指導部に依頼する。
14. 申し込み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
(2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
(3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(競技会の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
(4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(18.集合写真 参照)
(5)申し込み締切日は8月末日必着とする。
15. 交通費 選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。
16. 宿泊 (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
17. ゼッケン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦25～30cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18. 集合写真 申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長 の順。
- (3)立位、胸から上を撮影。
- (4)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

19. 特記事項

- (1)本大会では「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20. その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)競技会当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要となる場合があるので、遺漏のないようにすること。

第7回日整全国少年柔道形競技会 競技順 予 選

Aブロック 第1試合場

順序	チーム	得点
1	北海道 A	
2	千葉県	
3	山形県 A	
4	大阪府	
5	和歌山県	
6	東京都 A	
7	山形県 B	

Bブロック 第2試合場

順序	チーム	得点
1	青森県	
2	奈良県	
3	神奈川県	
4	富山県	
5	福井県	
6	栃木県	
7	東京都 B	

Cブロック 第3試合場

順序	チーム	得点
1	静岡県	
2	茨城県	
3	熊本県	
4	北海道 B	
5	三重県	
6	沖縄県	
7	香川県	

Dブロック 第4試合場









順序	チーム	得点
1	群馬県	
2	新潟県	
3	岡山県	
4	兵庫県	
5	愛知県	
6	長崎県	
7	埼玉県	









決 勝







第1試合場

順序	チーム	得点
1		
2		
3		
4		

第7回日整全国少年柔道形競技会 出場者一覧

北海道 A						北海道 B					
											
監督 工藤 重孝						監督 中村 和志					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	長谷川 讓	5	H18.5.28	男	取受	宮嶋 凌生	6	H17.5.15	男		
	川村 蓮	6	H17.7.12	男		坂本 紳	6	H17.7.27	男		
青森県						山形県 A					
											
監督 高谷 明						監督 和田 一則					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	高谷 駿	5	H18.8.3	男	取受	佐竹 萌	6	H17.5.8	女		
	佐藤 悠功	6	H17.11.23	男		若月 保歩	6	H18.3.2	女		
山形県 B						栃木県					
											
監督 細谷 睦基						監督 飯山 剛成					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	笹沼 伸太郎	6	H18.3.9	男	取受	檜山 竜ノ介	5	H19.2.22	男		
	中原 綾汰	6	H17.11.1	男		櫛田 穂也	5	H18.9.28	男		
群馬県						茨城県					
											
監督 小野塚 弘						監督 長島 宏幸					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	朝倉 勇亜	5	H18.9.25	男	取受	柏 珀	6	H17.10.25	女		
	高橋 桜汰	5	H18.4.5	男		柏 晴	6	H17.10.25	女		

埼 玉 県					千 葉 県				
									
監 督 荻 野 和 重					監 督 亀 山 和 男				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	時 田 悠 吾	5	H19.3.24	男	取	役 田 陽	6	H17.5.16	男
受	榎 原 暖 太	5	H18.4.11	男	受	河 野 瑛 太	6	H17.6.14	男
神 奈 川 県					東 京 都 A				
									
監 督 室 田 次 朗					監 督 下 山 陽 邦				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	小助川 元 喜	6	H18.2.21	男	取	大 峯 里 沙	5	H18.6.27	女
受	井 上 湮 昇	6	H17.9.7	男	受	沖 田 旭 燦	6	H18.1.20	女
東 京 都 B					新 潟 県				
									
監 督 中 島 憲 太 郎					監 督 土 屋 孝 司				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	米 嵩 千 輝	6	H17.9.19	男	取	長 沢 咲 嬉	6	H17.8.18	女
受	吉 川 小 太 郎	6	H17.4.8	男	受	土 屋 希 心	6	H17.12.28	女
富 山 県					福 井 県				
									
監 督 林 孝 宏					監 督 長 田 康 秀				
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	西 村 巴 月	6	H17.4.18	女	取	堀 遥 陽	5	H18.5.22	女
受	小 原 舞	6	H17.6.21	女	受	北 得 洸 大 郎	6	H17.6.21	男

静岡県					愛知県				
									
監督 渡邊 正人					監督 森 正仁				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取	石田 康次朗	6	H18.1.13	男	取	牧園 羽菜	6	H17.12.31	女
受	三木 にこ	5	H18.4.6	女	受	石原 梗雅	6	H17.11.29	男
三重県					奈良県				
									
監督 橋本 誠					監督 南 埜 千賀				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取	山口 真理	6	H17.8.11	女	取	山田 晟	6	H18.2.17	男
受	石川 輝妃	6	H18.2.27	女	受	萩原 緒美	6	H17.6.17	女
和歌山県					兵庫県				
									
監督 畑田 浩					監督 巖 俊樹				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取	三木 悠聖	6	H17.12.8	男	取	畑山 凜	6	H18.1.11	女
受	宮前 陽夕向	5	H18.8.12	男	受	山口 天晴	5	H18.4.12	男
大阪府					岡山県				
									
監督 有川 勇貴					監督 藤原 靖真				
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取	濱口 真帆	5	H18.8.1	女	取	小池 咲愛	5	H18.4.7	女
受	群馬 亜瑚	6	H18.3.20	女	受	伊地知 愛	5	H18.6.23	女

香 川 県						長 崎 県					
											
監 督 河 邊 法 隆						監 督 松 田 和 仁					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取 受	大 西 涼 雅		5	H18.8.5	男	取 受	岩 井 静 帆		5	H18.7.24	女
	大 西 琉 雅		5	H18.8.5	男		岩 井 来 咲		5	H18.11.18	女
熊 本 県						沖 縄 県					
											
監 督 境 憲 泰						監 督 岸 良 綾 乃					
	氏 名		学年	生年月日	性別		氏 名		学年	生年月日	性別
取 受	西 村 希 莉 翔		6	H17.7.1	男	取 受	仁 田 智 柊		6	H18.1.31	女
	小 柳 竜 真		6	H18.1.18	男		岸 良 陽 菜 乃		5	H18.11.8	女

厚生労働大臣旗争奪

第41回日整全国柔道大会実施要項

1. 日時 平成29年10月8日(日) 午前7時30分開場
午後0時20分開会
2. 会場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30
講道館 大道場(7階)、学校道場・国際部道場(6階)
電話 03-3818-4171
3. 趣旨 柔道整復師の人格の陶冶と資質の向上をはかり、国民医療の発展に尽くし、併せて地域柔道の普及発展と国民の体育増進に寄与することを目的とする。
4. 主催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
5. 後援 厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
6. 協賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、日本柔道整復師協同組合
7. 主管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
8. 参加資格 (1)柔道ブロックより、選出された参段以上の選手であること。
ただし20代はその限りではない。
(2)その年の6月30日現在で日整会員であること。
(3)優勝チームは、次年度に2チーム出場させることができる。
(4)監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。
9. 選手団 (1)構成 監督 1名 選手 5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 大将50歳以上 副将40歳代 中堅30歳代
次鋒30歳代 先鋒20歳代
(4)選手年齢は試合当日の満年齢をもって決める。
(5)配列は生年月日順とするが、同一の場合は軽量より配列のこと。
当該年代の選手には上位年代の選手を当てることができる。
(6)補欠は認めない。
(7)選手の変更は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
ただし、同一年代の者、または上位年代の者をもって補充する。
なお、試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。
10. 試合 (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「柔道整復師柔道試合審判規定」による。
(3)試合時間は3分間とする。
(4)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦(3分間、ゴールデンスコアの方式をとらない)を1回行い必ず勝敗を決する。
(5)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

(6)準々決勝～決勝戦は7階大道場にて行う。

11. 審判員

36名 Bライセンス以上

柔道ブロックより各1名とし、残りは大会本部にて選出する。

12. 会議

審判員、監督会議は大会当日行う。

13. 表彰

(1)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰する。

(2)優秀選手5名を表彰する。

(3)出場証を授与する。

(4)日整全国柔道大会功労表彰(日整全国柔道大会に、審判、監督、選手または形演武者として、通算5回出場した者)

(5)日整全国柔道大会特別功労表彰(日整全国柔道大会に、選手として、通算10回、15回、20回(以後、5回ごと)出場した者)

(6)(4)及び(5)に係る出場通算基準は、前回大会までとする。

14. 申し込み

(1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。

(2)参加選手は医師の健康証明書を申し込み時に必ず提出のこと。

(3)申し込み締切日は8月末日必着とする。

15. 交通費

選手団の交通費は主催者の負担とする。

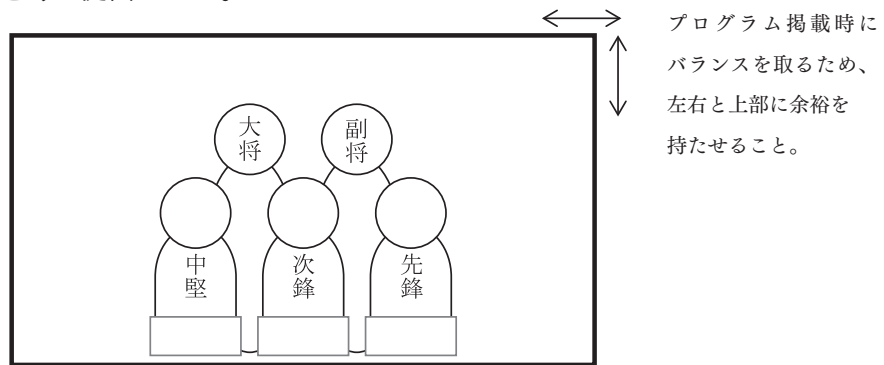
16. 宿泊

(1)宿泊費は各柔道ブロックの負担とする。

(2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

17. 集合写真

申込時に提出のこと。



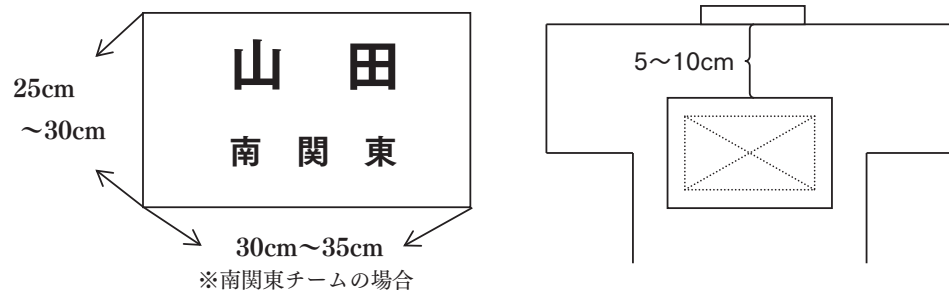
(1)選手は柔道着を着用。

(2)並びは左から、後列立位：大将、副将、
前列正座：中堅、次鋒、先鋒 の順。(膝から上を撮影)

(3)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

18. ゼッケン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



(1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。

(2)サイズは縦25～30cm、横30～35cm。

- (3)苗字(姓)は上側 2/3、所属の柔道ブロック名は下側 1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から 5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

19. 特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20. その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること(写でも可)。
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。

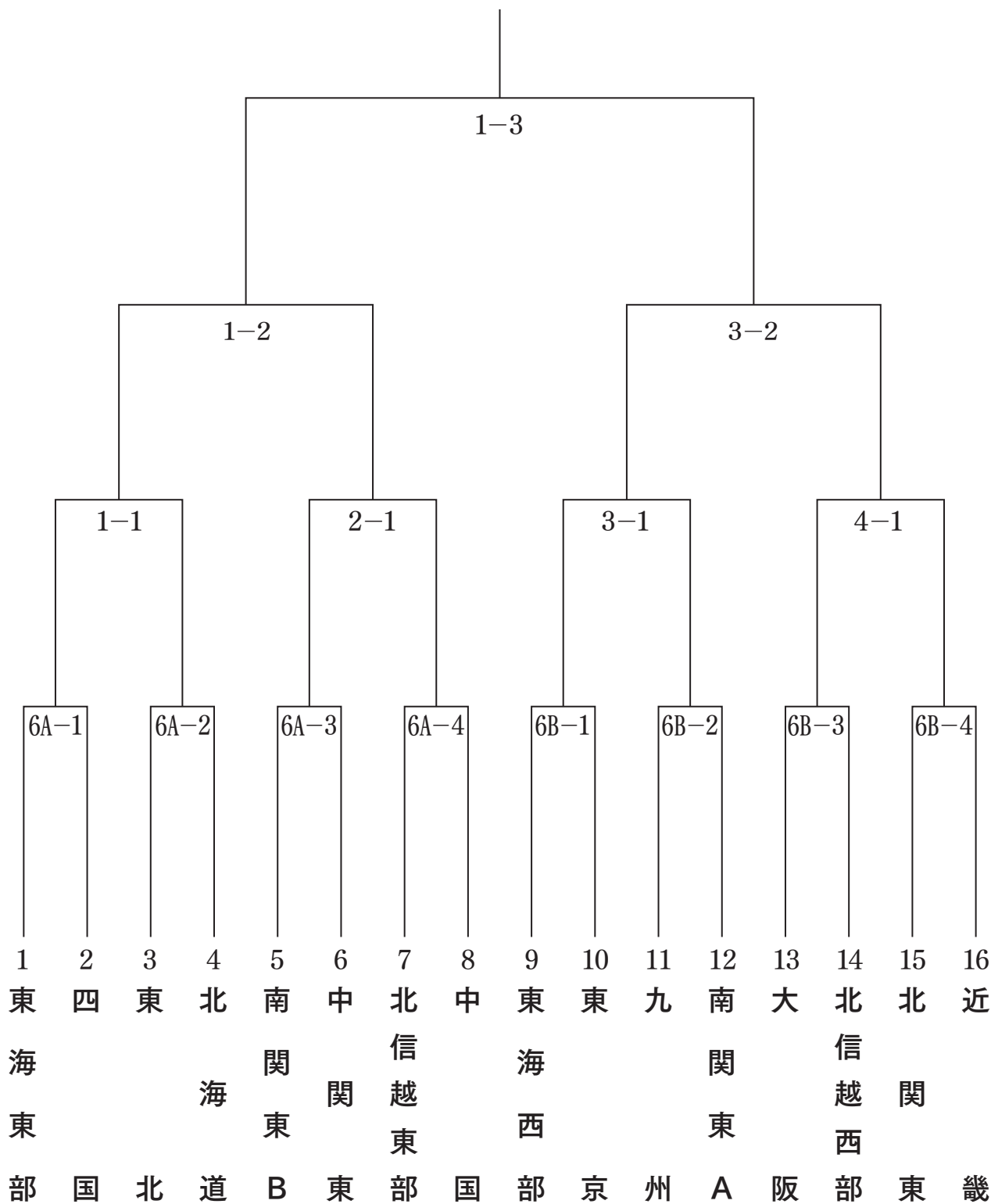
第41回日整全国柔道大会 出場者一覧

北海道						東 北					
											
監 督 7段 室 田 晴 康						監 督 3段 佐 藤 幸					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	6段	中 西 誠	173	85	52才	大将	6段	渡 部 康 光	185	90	55才
副将	5段	佐 藤 裕 美	187	115	42才	副将	5段	工 藤 涉	171	95	42才
中堅	4段	西 尾 義 裕	173	73	33才	中堅	4段	松 田 幸 泰	176	140	33才
次鋒	5段	葉名尻 亘	173	73	32才	次鋒	3段	佐々木 宏 輔	173	110	31才
先鋒	3段	神 山 隆 二	171	87	30才	先鋒	4段	牧 野 貴 彦	181	125	30才
北関東						中関東					
											
監 督 8段 倉 井 洋 治						監 督 7段 荻 野 義 之					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	5段	小 椋 国 吉	166	88	54才	大将	7段	高 橋 洋 一	178	94	56才
副将	6段	嶋 村 和 彦	179	98	49才	副将	6段	登 本 茂 芳	177	88	43才
中堅	6段	菅 野 真 貴	182	110	38才	中堅	5段	新 井 伸 章	181	97	40才
次鋒	4段	倉 井 康 雄	178	93	34才	次鋒	4段	芦 澤 尚 秀	173	120	36才
先鋒	4段	刈 屋 遵	178	83	34才	先鋒	2段	渡 邊 充	171	88	31才
南関東A						南関東B					
											
監 督 7段 吉 田 正 治						監 督 8段 小 川 高 巧					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	4段	薄 井 敏 朗	170	95	59才	大将	5段	富 吉 司	168	78	50才
副将	6段	岡 本 雅 信	184	95	43才	副将	6段	清 水 泰 平	172	65	46才
中堅	3段	池 田 寿 士	167	71	43才	中堅	5段	坂 本 周 作	175	88	36才
次鋒	5段	渡 邊 健 司	178	80	42才	次鋒	4段	軽 部 友 和	178	82	35才
先鋒	3段	渡 邊 公	190	120	35才	先鋒	4段	横 尾 大 悟	177	84	30才

東京						北信越東部					
監督 5段 齊藤文教						監督 8段 岩下富夫					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令
大将	6段	佐野秀明	180	98	52才	大将	5段	齊藤公志郎	170	90	53才
副将	4段	野崎洋	176	81	41才	副将	5段	牛木幹人	172	89	40才
中堅	5段	針谷泰介	178	88	40才	中堅	6段	岩下貴士	176	110	38才
次鋒	5段	和田雅史	180	100	32才	次鋒	5段	村山洸介	166	64	35才
先鋒	3段	白川竜平	167	95	30才	先鋒	4段	土屋樹	172	75	30才
北信越西部						東海東部					
監督 4段 森田満						監督 5段 春日井和幸					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令
大将	6段	北浦健司	178	82	54才	大将	6段	竹上勝	180	115	51才
副将	6段	川口稔	171	105	46才	副将	4段	石黒貴彦	193	140	42才
中堅	5段	城寶忠信	174	90	41才	中堅	4段	吉田卓実	186	85	41才
次鋒	5段	田中寿人	175	90	38才	次鋒	3段	浅井友哉	187	104	32才
先鋒	3段	窪田和樹	182	90	28才	先鋒	3段	梅原拓実	171	74	28才
東海西部						近畿					
監督 6段 細野勝己						監督 5段 谷口祐次					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令
大将	5段	日下部正樹	173	75	51才	大将	6段	木村友慈	175	108	54才
副将	5段	三並孝豪	182	107	46才	副将	6段	湊谷知幹	179	118	45才
中堅	5段	川崎洋平	174	90	39才	中堅	5段	亀野真吾	174	110	38才
次鋒	3段	札堂勇	174	86	36才	次鋒	4段	磯田和伸	168	82	35才
先鋒	5段	橋爪良太	176	77	34才	先鋒	2段	ガンバートル・フデレムフ	173	95	30才

大 阪						中 国							
													
監 督 7段 玉 山 晋 治						監 督 6段 渡 辺 剛							
	段位	氏 名		身長	体重	年齢		段位	氏 名		身長	体重	年齢
大将	3段	石 居 謙 二	174	100	57才	大将	7段	藤 田 哲 朗	165	85	62才		
副将	6段	平 田 和 義	176	100	46才	副将	5段	木 下 正 規	166	78	43才		
中堅	6段	桂 剛	178	93	45才	中堅	3段	森 川 雄 策	172	87	39才		
次鋒	4段	樋 口 真 臣	174	100	39才	次鋒	4段	折 本 智 靖	181	140	37才		
先鋒	初段	山 元 淳 嗣	174	88	28才	先鋒	4段	山 口 剛 志	172	95	31才		
四 国						九 州							
													
監 督 5段 小 川 洋 一						監 督 6段 国 広 幸 治							
	段位	氏 名		身長	体重	年齢		段位	氏 名		身長	体重	年齢
大将	7段	茂 木 春 喜	174	85	63才	大将	7段	安 東 鉄 男	176	89	57才		
副将	5段	福 井 宏 治	177	92	44才	副将	6段	檜 山 尚 浩	183	110	48才		
中堅	5段	吉 本 大 輔	169	79	40才	中堅	5段	馬 場 健 太 郎	163	80	38才		
次鋒	5段	古 味 直 憲	174	93	39才	次鋒	3段	松 田 純	174	91	34才		
先鋒	3段	多 田 慎 吾	170	90	31才	先鋒	2段	井 本 佳 太	177	92	33才		

第41回日整全国柔道大会 トーナメント表



※1回戦は、6階学校道場（1-8チーム）・6階国際部道場（9-16チーム）で実施
 ※準々決勝～決勝は、7階大道場で実施

形 の 演 武

古 式 の 形 (取) 7段 藤 川 進(群馬県)

(受) 7段 細 貝 昭 吾(群馬県)

平成29年度 日整全国柔道大会功労表彰者氏名一覧

(敬称略・順不同)

特別功労者表彰(15回)

嶋 村 和 彦(群馬県) 檜 山 尚 浩(福岡県) 山 下 淳(大阪府)

特別功労者表彰(10回)

工 藤 渉(青森県) 吉 本 大 輔(高知県)

功労者表彰(5回)

澤 田 哲 也(北海道) 金 子 哲 久(埼玉県) 井 上 直 哉(東京都)
和 田 雅 史(東京都) 吉 田 卓 実(静岡県) 相 羽 秀 昭(愛知県)
馬 場 健太郎(熊本県)

フェアプレー賞選考基準

フェアプレー賞選考委員が、日整全国少年柔道大会3回戦までの敗退チームの中より、賞の対象として、監督選手を含めて、試合態度の優良なチームを各試合場より1チーム選考し表彰いたします。

なお、選考されたチームは、表彰いたしますので、帰らずに待機してください。

※フェアプレー賞(平成20年度17回大会より創設)

日整全国少年柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会場	優 勝	準 優 勝	第 3 位	第 3 位
第1回	H. 4.10. 4 講道館	東 北	東 海 西 部	近 畿	中 関 東
第2回	H. 5.10. 3 講道館	近 畿	大 阪	北 海 道	北 信 越 西 部
第3回	H. 6.10. 2 講道館	北 信 越 西 部	中 関 東	大 阪	東 京 A
第4回	H. 7.10.15 講道館	大 阪	北 信 越 西 部	北 海 道	北 信 越 東 部
第5回	H. 8.10. 6 講道館	北 信 越 西 部	北 海 道	南 関 東	九 州
第6回	H. 9.10.12 講道館	羽島柔道少年団 (岐阜県)	三国町柔道教室 (福井県)	岡山錬成会 (岡山県)	北富士柔道スポーツ少年団 (山梨県)
第7回	H.10.10.11 講道館	東福岡柔道教室 (福岡県)	羽島柔道少年団 (岐阜県)	相武館吉田道場 (神奈川県)	共栄塾中田道場 (富山県)
第8回	H.11.10.11 講道館	黒崎町柔道連盟 (新潟県)	一道館田代道場 (東京 A)	東福岡道場教室 (福岡県)	大石道場 (愛知県)
第9回	H.12.10. 9 講道館	五條五大館道場 (奈良県)	朝飛道場 (神奈川県)	正導館米田道場 (大阪府)	黒崎町柔道連盟 (新潟県)
第10回	H.13.10. 8 講道館	愛 知 県	北 海 道	三 重 県	奈 良 県
第11回	H.14.10.14 講道館	福 岡 県	長 野 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第12回	H.15.10.13 講道館	岐 阜 県	愛 知 県	兵 庫 県	和 歌 山 県
第13回	H.16.10.11 講道館	愛 知 県	奈 良 県	熊 本 県	宮 崎 県
第14回	H.17.10.10 講道館	兵 庫 県	広 島 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第15回	H.18.10. 9 講道館	奈 良 県	福 井 県	兵 庫 県	徳 島 県
第16回	H.19.10. 8 講道館	宮 崎 県	大 阪 府	広 島 県	福 岡 県
第17回	H.20.10.13 講道館	神 奈 川 県	北 海 道	兵 庫 県	青 森 県
第18回	H.21.10.12 講道館	兵 庫 県	愛 知 県	神 奈 川 県	広 島 県
第19回	H.22.10.11 講道館	神 奈 川 県	奈 良 県	東 京 A	徳 島 県
第20回	H.23.10.10 講道館	神 奈 川 県	茨 城 県	三 重 県	東 京 A
第21回	H.24.10. 8 講道館	茨 城 県	神 奈 川 県	京 都 府	大 阪 府
第22回	H.25.10.14 講道館	茨 城 県	愛 知 県	岐 阜 県	富 山 県
第23回	H.26.10.13 講道館	青 森 県	山 口 県	広 島 県	愛 知 県
第24回	H.27.10.12 講道館	千 葉 県	広 島 県	神 奈 川 県	兵 庫 県
第25回	H.28.10. 9 講道館	千 葉 県	茨 城 県	東 京 A	大 阪 府
第26回	H.29.10. 8 講道館				

日整全国柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第1回	S.30.2.20 講道館	(青年の部)			/
		関本 進(茨 城)	古関光正(宮 城)	川口良男(神奈川)	
		(壮年前期の部)			
		高嶋道夫(富 山)	伊勢茂一(兵 庫)	二瓶英雄(北海道)	
		(壮年後期の部)			
		田代文衛(愛 知)	萩原広雄(兵 庫)	本部正雄(東 京)	
第2回	S.53.10.28 講道館	南 関 東	北信越西部	四 国	北 関 東
第3回	S.54.9.1 京都旧武徳殿	北信越西部	東 北	南 関 東	東海西部
第4回	S.55.8.30 講道館	東海東部	東 北	北信越西部	西 東 京
第5回	S.56.10.24 横浜文化体育館	九 州	大 阪	南 関 東	北 関 東
第6回	S.57.9.18 愛知県スポーツ会館	東 京	九 州	東 北	東海東部
第7回	S.58.11.5 神戸市立中央体育館	東 北	東 京	北信越西部	九 州
第8回	S.59.10.27 講道館	東 北	東 京	北 関 東	東海東部
第9回	S.60.10.26 新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東 北	北 海 道	南 関 東	東 京
第10回	S.61.10.25 千葉県武道館	東 北	東 京	北 関 東	東海東部
第11回	S.62.10.24 大阪市立修道館	東海東部	東 京	東 北	九 州
第12回	S.63.10.22 宮城県武道館	東海東部	東 京	北信越西部	大 阪
第13回	H.元.10.28 京都市武道センター	近 畿	東 京	東海東部	東 北
第14回	H.2.10.27 埼玉県立武道館	東海東部	南 関 東	中 関 東	東海西部
第15回	H.3.10.26 岡山県立武道館	東海東部	北信越西部	近 畿	東 北
(通算16回) 第1回	H.4.10.4 講道館	北 海 道	東 北	九 州	/
(通算17回) 第2回	H.5.10.3 講道館	東 北	東海東部	東 京	/
(通算18回) 第3回	H.6.10.2 講道館	東海東部	北 海 道	東 北	/
第19回	H.7.10.15 講道館	東海東部	東 京	九 州	北 海 道
第20回	H.8.10.6 講道館	東海東部	東 京	南 関 東	九 州
第21回	H.9.10.12 講道館	東 京	南 関 東	東海東部	北信越西部
第22回	H.10.10.11 講道館	東 京	北信越西部	北 関 東	南 関 東
第23回	H.11.10.11 講道館	東 京	東海東部	北信越西部	東 北
第24回	H.12.10.9 講道館	東 京	北信越西部	中 関 東	北信越東部
第25回	H.13.10.8 講道館	東 京	中 関 東	近 畿	北 関 東
第26回	H.14.10.14 講道館	東 京	東海東部	大 阪	九 州
第27回	H.15.10.13 講道館	大 阪	中 関 東	中 国	九 州
第28回	H.16.10.11 講道館	北信越西部	九 州	東 北	北 関 東

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第29回	H.17.10.10 講 道 館	九 州	中 国	北信越西部B	北信越西部A
第30回	H.18.10.9 講 道 館	大 阪	東 京	北信越西部	九 州 A
第31回	H.19.10.8 講 道 館	東 京	北信越東部	大 阪 A	中 国
第32回	H.20.10.13 講 道 館	東 京 A	九 州	大 阪	北信越西部
第33回	H.21.10.12 講 道 館	東 京 A	南 関 東	北信越西部	東 京 B
第34回	H.22.10.11 講 道 館	北信越西部	東 京 A	北信越東部	南 関 東
第35回	H.23.10.10 講 道 館	東 京	北信越西部A	東 海 東 部	大 阪
第36回	H.24.10.8 講 道 館	北信越西部	東 海 東 部	東 京 A	東 京 B
第37回	H.25.10.14 講 道 館	近 畿	東 京	北信越西部B	北信越西部A
第38回	H.26.10.13 講 道 館	南 関 東	北信越西部	中 関 東	北 海 道
第39回	H.27.10.12 講 道 館	東 京	近 畿	北信越西部	南 関 東 B
第40回	H.28.10.9 講 道 館	南 関 東	北信越西部	北 関 東	中 関 東
第41回	H.29.10.8 講 道 館				

日整全国少年柔道形競技会 栄光の記録

回	年月日／会 場	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位
第 1 回	H.23.10.10 講 道 館	宮 崎 県	神 奈 川 県	東 京 都	岡 山 県
第 2 回	H.24.10.8 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	三 重 県	岡 山 県
第 3 回	H.25.10.14 講 道 館	東 京 都	岡 山 県	福 井 県	三 重 県
第 4 回	H.26.10.13 講 道 館	東 京 A	青 森 A	兵 庫 県	岐 阜 県
第 5 回	H.27.10.12 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	北 海 道 A	静 岡 県
第 6 回	H.28.10.9 講 道 館	岐 阜 県	愛 知 県	神 奈 川 県	大 阪 府
第 7 回	H.29.10.8 講 道 館				

日整全国柔道大会「形」演武者

回	年月日	会場	演 技 者			所 属	
第1回	S.30.2.20	講道館	(投の形)	(取) 葛谷 正雄	(受) 高野 甚平	(東京都)	
			(偽我流表形)	(捕) 伊東 清治	(受) 関口 敏雄	(東京都)	
			(無想流之形)	井上清三郎		谷本 一一	(香川県)
			(香取神道流居合術)			杉野 嘉男	(神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形)			佐藤昇一郎	(東京都)
			(警視流拳法之形)	(捕) 東城福三郎	(受) 鈴木 鑠	(東京都)	
			(真蔭流柔術之形)	(捕) 三上賢治郎	(受) 瀧沢常三郎	(東京都)	
			(天神真揚流柔術之形)	(捕) 関根 源内	(受) 関根 英男	(東京都)	
			(天神真揚流柔術之形)			(捕) 宮本 半蔵 (受) 岩佐 之	(東京都) (宮城県)
			(極の形)	(取) 前田 武郷	(受) 仙波 忠雄	(東京都)	
(古式の形)	(取) 黒須 春次	(受) 藤田 政信	(東京都)				
第2回	S.53.10.28	講道館	(投の形)	(取) 六段 渋谷 正久	(受) 五段 須藤 安通	(東京都)	
			(古式の形)	(取) 八段 大沢貫一郎	(受) 七段 三浦 六郎	(東京都)	
第3回	S.54.9.1	京都旧武徳殿	(投の形)	(取) 六段 大槻 榊美	(受) 五段 三宅 博道	(京都府)	
			(古式の形)	(取) 八段 中村治一郎	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)	
第4回	S.55.8.30	講道館	(投の形)	(取) 六段 六郷 浩庸	(受) 五段 岩崎 律義	(愛知県)	
			(極の形)	(取) 八段 渡辺利一郎	(受) 五段 鈴木 健一	(神奈川県)	
第5回	S.56.10.24	横浜文化体育館	(投の形)	(取) 四段 林 紀博	(受) 四段 山下三樹夫	(北海道)	
			(古式の形)	(取) 八段 島谷 一美	(受) 六段 鈴木 荘士	(宮城県)	
第6回	S.57.9.18	愛知県スポーツ会館	(投の形)	(取) 七段 加藤 亨	(受) 七段 武原 利雄	(大分県)	
			(古式の形)	(取) 八段 小島 吉雄	(受) 六段 稲木 博	(福井県)	
第7回	S.58.11.5	神戸市立中央体育館	(投の形)	(取) 五段 湯浅 光範	(受) 五段 石岡 順三	(広島県)	
			(古式の形)	(取) 八段 湊 庄市	(受) 八段 原田 岩雄	(徳島県)	
第8回	S.59.10.27	講道館	(極の形)	(取) 六段 高木 志行	(受) 六段 長ヶ部孔司	(東京都)	
			(古式の形)	(取) 八段 伊藤 秋夫	(受) 八段 三浦 六郎	(東京都)	
第9回	S.60.10.26	新潟市鳥谷野総合体育館武道場	(投の形)	(取) 五段 伊東 祐男	(受) 五段 霜鳥 芳男	(新潟県)	
			(古式の形)	(取) 七段 勝山 清一	(受) 八段 久保 照夫	(富山県)	
第10回	S.61.10.25	千葉武道館	(投の形)	(取) 八段 加藤 幸夫	(受) 六段 須賀 康明	(千葉県)	
			(古式の形)	(取) 九段 鈴木 鳥松	(受) 七段 下野 努	(茨城県)	
第11回	S.62.10.24	大阪市立修道館	(極の形)	(取) 六段 岩田 勝	(受) 五段 松下 倫久	(大阪府)	
			(古式の形)	(取) 八段 中井 秀雄	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)	
第12回	S.63.10.22	宮城県武道館	(投裏の形)	(取) 七段 工藤 兼雄	(受) 四段 工藤 克之	(秋田県)	
			(古式の形)	(取) 九段 島谷 一美	(受) 七段 鈴木 壮士	(宮城県)	
第13回	H.元.10.28	京都市武道センター	(五の形)	(取) 八段 中井 秀雄	(受) 八段 廣谷 正己	(京都府)	
			(極の形)	(取) 七段 井上 彰二	(受) 六段 道家 勝昭	(京都府)	
第14回	H.2.10.27	埼玉県立武道館	(古式の形)	(取) 七段 中野 高男	(受) 六段 村田 次郎	(埼玉県)	
			(極の形)	(取) 七段 石田金次郎	(受) 七段 會田 俊雄	(埼玉県)	
第15回	H.3.10.26	岡山武道館	(極の形)	(取) 八段 佐藤 克己	(受) 七段 坪井 昇	(岡山県)	
			(起倒流)	(取) 七段 内野 幸重	(受) 五段 大谷 崇正	(岡山県)	
第16回	H.4.10.4	講道館	(極の形)	(取) 七段 都築 茂	(受) 七段 春日 邦人	(東京都)	
			(天神真揚流・投捨の形)			(取) 免許 柴田 孝一 (受) 柴田 孝和	(東京都)
第17回	H.5.10.3	講道館	(投の形)	(取) 六段 田中 一郎	(受) 五段 下地 秀和	(東京都)	
			(五の形)	(取) 八段 鈴木 義彦	(受) 八段 新岡 正三	(東京都)	
第18回	H.6.10.2	講道館	(極の形)	(取) 六段 篠原 範昭	(受) 七段 長ヶ部孔司	(東京都)	
			(柔の形)	(取) 六段 梅津 勝子	(受) 三段 川島 芳江	(東京都)	
第19回	H.7.10.15	講道館	(投の形)	(取) 七段 英 道生	(受) 六段 斉藤 英男	(神奈川県)	
			(古式の形)	(取) 七段 中野 高男	(受) 七段 村田 次郎	(埼玉県)	
第20回	H.8.10.6	講道館	(投の形)	(取) 六段 吉田 正治	(受) 五段 相沢 克己	(千葉県)	
			(古式の形)			(取) 八段 下野 努 (受) 七段 鈴木 荘士	(茨城県) (宮城県)
第21回	H.9.10.12	講道館	(投の形)	(取) 六段 荻野 和重	(受) 五段 荻野 義之	(埼玉県)	
			(古式の形)	(取) 七段 野村 喜好	(受) 六段 前原 幸治	(東京都)	

回	年月日	会場	演 技 者				所 属	
第22回	H.10.10.11	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段	大藤 忠昭	(受) 五段	田島 隆行	(群馬県)	
			(古式の形) (取) 七段	木下 尚光	(受) 五段	出雲 政夫	(栃木県)	
第23回	H.11.10.11	講 道 館	(投 の 形) (投) 四段	小池 正人	(受) 三段	稲見 浩一	(大阪府)	
			(起倒流之形) (取形) 七段	井上 彰二	(請立) 五段	岡島 順	(京都府)	
第24回	H.12.10.9	講 道 館	(柔 の 形)		(取) 五段	横山 悦子	(福井県)	
					(受) 四段	大森 千草	(長野県)	
第25回	H.13.10.8	講 道 館	(古式の形) (取) 七段	林 岩男	(受) 六段	吉留 義幸	(鹿児島県)	
			(柔 の 形) (取) 四段	川島 芳江	(受) 三段	鶴岡 圭	(東京都)	
第26回	H.14.10.14	講 道 館	(五 の 形) (取) 七段	松本 裕司	(受) 五段	竹田 昌司	(香川県)	
			(投 の 形) (取) 七段	室田 晴康	(受) 五段	葉名尻 任	(北海道)	
第27回	H.15.10.13	講 道 館	(講道館護身術) (取) 六段	酒井 義之	(受) 六段	中村 寿一	(静岡県)	
			(柔 の 形) (取) 六段	大久保達朗	(受) 五段	重松 哲夫	(福岡県)	
第28回	H.16.10.11	講 道 館	(五 の 形) (取) 六段	末永 明信	(受) 六段	神田 雅春	(富山県)	
			(投 の 形) (取) 六段	富田 康之	(受) 五段	前浜 忠成	(兵庫県)	
第29回	H.17.10.10	講 道 館	(古式の形) (取) 七段	齋藤 尚道	(受) 六段	奈良岡英雄	(青森県)	
			(投 の 形) (取) 五段	渡邊 勇次	(受) 五段	篠田 善晴	(岐阜県)	
第30回	H.18.10.9	講 道 館	(固 の 形) (取) 七段	山元 一孝	(受) 六段	奈須 開生	(宮崎県)	
			(古式の形) (取) 七段	原田 照夫	(受) 五段	小沢 昭夫	(埼玉県)	
第31回	H.19.10.8	講 道 館	(柔 の 形) (取) 六段	伊福 義雄	(受) 五段	甲斐 浩二	(宮崎県)	
			(極 の 形) (取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)	
第32回	H.20.10.13	講 道 館	(投 の 形) (取) 六段	内山 貴之	(受) 三段	松井 孝文	(長野県)	
			(柔 の 形) (取) 五段	相羽 秀昭	(受) 五段	森 正仁	(愛知県)	
第33回	H.21.10.12	講 道 館	(柔 の 形) (取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)	
			(固 の 形) (取) 六段	真中 進	(受) 六段	一ツ柳 明	(茨城県)	
第34回	H.22.10.11	講 道 館	(講道館護身術)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
				(取) 五段	甲斐 浩二	(受) 六段	伊福 義雄	(宮崎県)
			(柔 の 形)	(取) 五段	荒井 薫	(受) 四段	大橋 智洋	(栃木県)
				(取) 六段	藤川 進	(受) 五段	櫻井 太郎	(群馬県)
第35回	H.23.10.10	講 道 館	(五 の 形)	(取) 六段	細貝 昭吾	(受) 六段	藤川 進	(群馬県)
				(取) 六段	森 正仁	(受) 五段	相羽 秀昭	(愛知県)
第36回	H.24.10.8	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 初段	川村 麻衣	(受) 五段	櫻井 太郎	(群馬県)
				(投 の 形)	(取) 六段	室田 次朗	(受) 六段	徳留 義見
			(古式の形)	(取) 三段	三村 真輝	(受) 五段	藤原 靖真	(岡山県)
				(取) 五段	青木 保宏	(受) 六段	榎本 好根	(愛知県)
第37回	H.25.10.14	講 道 館	(固 の 形)	(取) 五段	春日井和幸	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
				(取) 六段	中澤 伸一	(受) 五段	中澤 正	(北海道)
			(柔 の 形)	(取) 六段	夫馬喜久治	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)
				(取) 五段	真中 進	(受) 五段	青木 竜也	(茨城県)
第38回	H.26.10.13	講 道 館	(柔 の 形)	(取) 六段	相羽 秀昭	(受) 六段	森 正仁	(愛知県)
				(取) 七段	横山 悦子	(受) 六段	大森 千草	(長野県)
			(講道館護身術)	(取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)
				(取) 六段	阿部 達夫	(受) 七段	難波 英樹	(東京都)
第39回	H.27.10.12	講 道 館	(古式の形)	(取) 六段	山本 幸雄	(受) 六段	川口 稔	(福井県)
				(取) 七段	藤崎 満	(受) 六段	妹尾 徹	(千葉県)
第40回	H.28.10.9	講 道 館	(投 の 形)	(取) 七段	藤川 進	(受) 六段	細貝 昭吾	(群馬県)
				(取) 七段	見原 道生	(受) 六段	甲斐 浩二	(宮崎県)
第41回	H.29.10.8	講 道 館	(固 の 形)	(取) 五段	内山 貴之	(受) 三段	尾崎 準	(長野県)
				(取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)

日整全国柔道大会 功劳表彰者氏名

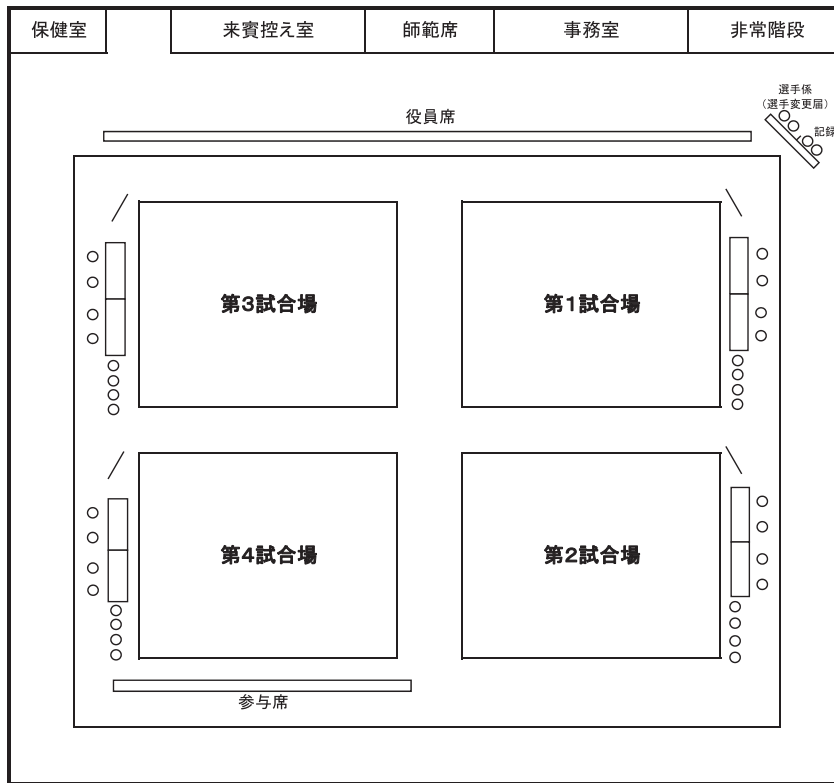
(敬称略・順不同)

回・年月日	氏 名					
第7回 (S.58.11.5)	滝沢 茂(東北) 渡辺利一郎(南関東) 宮本 隆(南関東)	木暮 昌利(北関東) 松下 倫久(大阪) 武田 道昭(四国)	田村 四郎(東京) 工藤喜代廣(南関東) 栗山 昇(北信越東部)	望月 映英(東海東部) 石橋 良治(中国) 上田 隆三(東京)		
第8回 (S.59.10.27)	田村 彰国(北関東) 加藤 幸夫(南関東) 木村 良徳(東海西部)	吉田 義正(東海東部) 重白太慧人(中国) 大川 健介(四国)	関口 孝義(北関東) 篠原 博義(北信越東部) 坪田 栄吉(東海西部)	早瀬 高行(東海東部) 富岡 周三(中国) 橋本 保範(九州)		
第9回 (S.60.10.26)	佐藤 良夫(東北) 見田 宮三(東海東部)	大前 正行(東海西部) 水野 勝夫(北信越西部)	吉田 公一(北関東) 宗宮 市雄(東海西部)	岩井 克良(北信越西部)		
第10回 (S.61.10.25)	北村 守(北海道) 岩崎 健二(東北) 新潟 正三(東京) 小野澤昭雄(東京)	高宮 廣(東京) 山口 政吉(大阪) 松浦 明弘(大阪)	鈴木 壮士(東北) 北爪 隆雄(北関東) 三浦 六郎(東京)	安藤 茂(大阪) 柏 固郎(大阪) 湊 庄市(四国)		
第11回 (S.62.10.24)	日野 暢也(北海道) 村山 良治(北信越東部) 八尋 力(近畿)	雑賀 昌盛(近畿) 野口 幸男(九州)	浅野 栄一(北信越東部) 伊東 雅和(東海西部)	田島 常留(九州) 大住 順治(中国)		
第12回 (S.63.10.22)	特別表彰 木暮 昌利(北関東)(10回)					
	門屋 賢悟(北海道) 斉藤 貢(東北) 池内 博彦(中関東) 稲木 博(北信越西部)	燕木 和雄(北信越東部) 中上 正男(大阪) 西原 一鏞(大阪) 西野 和弘(近畿)	外尾 真弘(北海道) 山浦 道夫(北関東) 佐々木政彦(東京)	石川 裕章(東海東部) 長尾 大蔵(大阪) 河野 弘(中国)		
第13回 (H.元.10.28)	特別表彰 富岡 周三(中国)(10回)					
	室田 晴康(北海道) 英 道生(南関東) 飯塚 明(東京)	加藤 文蔵(東海西部) 坪井 昇(中国) 清川 義郎(九州)	五月女欣也(北関東) 武田 正(東京) 神田 雅春(北信越西部)	田中 俊彦(東海東部) 橋詰 晟(四国)		
第14回 (H.2.10.27)	特別表彰 佐藤 良夫(東北)(10回) 滝沢 茂(東北)(10回)					
	大西 猛(北海道) 松江 隆(大阪)	宮本 隆(南関東)(10回) 須藤 十(東北) 中西 敏昭(大阪)	新井 良政(中関東)	薄井 敏朗(南関東)		
第15回 (H.3.10.26)	特別表彰 松下 倫久(大阪)(10回)					
	井出 昌明(北関東) 藤崎 満(南関東) 東 秀光(北信越西部)	加藤伊三郎(中関東) 岩下 富夫(北信越東部) 酒井 初雄(東海東部)	関口 明(中関東) 内山 富之(北信越東部) 松本 祐司(四国)	中野 高男(中関東) 小竹 一良(北信越西部) 岡田 安和(中国)		
第16回 (H.4.10.4)	下野 努(中関東) 中田喜代司(東海西部) 久藤 利喜(中国)	上條 信治(北信越西部) 佐藤 通泰(中国) 石坂 修一(九州)	小柴徳太郎(東海西部) 宮岡 健治(四国)	橋本 誠(東海東部) 大住 武(四国)		
第17回 (H.5.10.3)	特別表彰 小野澤昭雄(東京)(10回) 西原 一鏞(大阪)(10回)					
	倉井 洋治(北関東) 木山 時雨(北信越西部)	田中 登(南関東) 武田 克彦(東海西部)	難波 英樹(東京) 磯江 信巖(四国)	大森 素久(北信越東部) 国沢 光雄(四国)		
第18回 (H.6.10.2)	特別表彰 石川 裕章(東海東部)(10回) 山口 正(東京) 三並 良雄(東海西部) 池田 修平(北信越西部) 久保山 隆(九州)					
第19回 (H.7.10.15)	特別表彰 宮本 隆(南関東)(15回) 富岡 周三(中国)(15回) 佐々木政彦(中関東)(10回) 五月女欣也(北関東)(10回) 田中 俊彦(東海東部)(10回)					
	佐藤 武(北信越東部) 山下 武(近畿) 江田 三男(南関東)	瀬尾 健次(東海東部) 山元 俊隆(東海東部) 川瀬 泰司(中国)	千葉 覚貞(北海道) 小林惣重郎(東京) 大本 広雄(北海道)	畑中 稔(中国) 広谷 正己(近畿)		
第20回 (H.8.10.6)	特別表彰 松下 倫久(大阪)(15回) 飯塚 明(東京)(10回)					
	大久保達朗(九州) 水元 一男(中関東)	岩崎 健二(東北)(10回) 竹谷 齐(北海道) 吉田 新吾(大阪)	平尾 良彦(近畿) 橋本 昇(東京)	細川 清治(東海西部)		
第21回 (H.9.10.12)	特別表彰 雑賀 昌盛(近畿)(10回) 松本 祐司(四国)(10回)					
	石田 雅明(東海東部) 坂本 恒夫(東京)	柴田 秋実(北海道) 佐藤 勝利(東京)	高橋 浩一(北関東)	中山 泰雄(四国)		

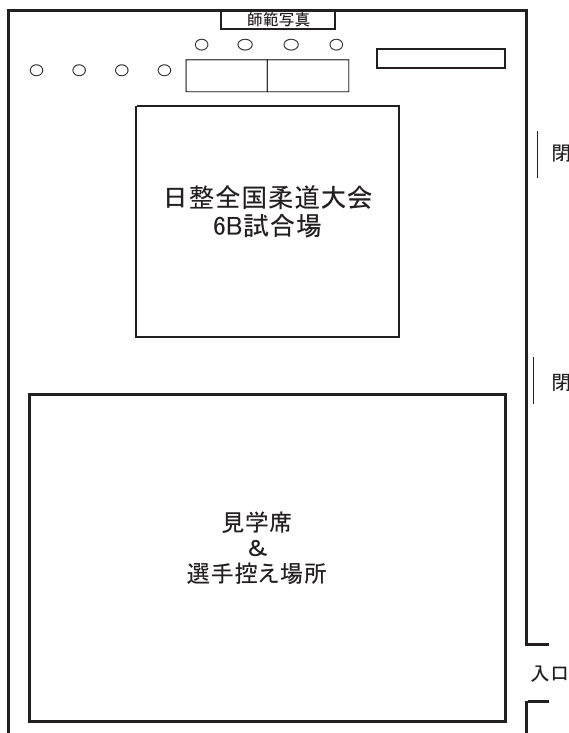
回・年月日	氏 名	
第22回 (H.10.10.11)	特別表彰 飯田 喜七(岡山) 篠原 範昭(東京) 手嶋新一郎(福岡)	佐藤 良夫(岩手)(15回) 難波 英樹(東京)(10回) 石坂 秀司(長野) 相馬 孝之(新潟) 平田 宏文(徳島)
第23回 (H.11.10.11)	特別表彰 稲垣 智信(北海道) 向山 一夫(山梨) 重石 一昭(大分)	英 道生(神奈川)(10回) 佐藤 太(秋田) 岩澤 勇治(静岡) 石田金次郎(埼玉) 山下 淳(大阪) 會田 俊雄(埼玉) 神原 和成(広島)
第24回 (H.12.10.9)	特別表彰 佐野 秀明(東京)	滝沢 茂(青森)(15回) 小竹 一良(富山)(10回) 玉川 雅淳(愛知) 吉田 篤生(岐阜) 神田 雅春(富山)(10回) 磯田 實(兵庫)
第25回 (H.13.10.8)	特別表彰 大澤 均(群馬) 伊藤 孝彦(三重)	富岡 周三(岡山)(20回) 薄井 敏朗(千葉)(10回) 久乗 崇(神奈川) 渡辺 剛(山口) 佐々木政彦(埼玉)(15回) 国澤 光雄(高知)(10回) 加藤 勝範(新潟) 富岡 利仁(香川)
第26回 (H.14.10.14)	特別表彰 工藤 克之(秋田) 吉野 道夫(神奈川) 海津 和正(東京) 酒井 義之(静岡)	倉井 洋治(栃木)(10回) 吉田 新吾(大阪)(10回) 山中 宏之(秋田) 綱井 照高(東京) 西村 義人(東京) 諸山 和美(愛知) 岩下 富夫(長野)(10回) 中山 泰雄(高知)(10回) 雨谷 紀雄(茨城) 松岡 慶樹(東京) 別所 道記(東京) 土屋 靖(和歌山)
第27回 (H.15.10.13)	特別表彰 佐藤 裕美(北海道) 海野 富夫(埼玉) 前田 武昭(東京) 横山 満(東京) 高須賀靖彦(東京) 山本 幸雄(福井)	難波 英樹(東京)(15回) 長ヶ部孔司(山形) 斎藤 和成(千葉) 宇佐美進三(東京) 高木 志行(東京) 今藤 邦宏(東京) 篠田 善晴(岐阜) 田中 俊彦(愛知)(15回) 利幸(埼玉) 安蒜 松市(千葉) 梅津 勝子(東京) 都築 茂(東京) 高橋 久雄(東京) 西尾 勝彦(奈良)
第28回 (H.16.10.11)	特別表彰 築瀬 豊(栃木) 丸田 克幸(石川)	英 道生(神奈川)(15回) 稲垣 智信(北海道)(10回) 岩澤 勇治(静岡)(10回) 平尾 良彦(滋賀)(10回) 吉澤 賢二(栃木) 八本木通秋(福井) 松本 祐司(香川)(15回) 小椋 国吉(栃木)(10回) 関口 明(埼玉)(10回) 和彦(群馬) 政彦(大分) 芹澤 秀史(神奈川)
第29回 (H.17.10.10)	特別表彰 有馬 昇(秋田) 加藤 彰一(愛知) 田中 義昭(大阪) 松井 清忠(広島)	五月女欣也(栃木)(15回) 佐藤 太(秋田)(10回) 神原 和成(広島)(10回) 大藤 忠昭(群馬) 紙谷 建生(愛知) 平田 和義(大阪) 鎌倉 和広(香川) 雑賀 昌盛(兵庫)(15回) 橋本 誠(三重)(10回) 高橋 洋一(埼玉) 黒氏 憲(愛知) 尾高 博(岡山) 鈴木 孝年(愛媛)
第30回 (H.18.10.9)	特別表彰 宮嶋 隆(福岡) 吉田 孝(千葉) 竹野 敬治(石川) 林 岩男(鹿児島)	久乗 崇(神奈川)(10回) 宇井 肇(栃木) 吉田 正治(千葉) 川口 稔(福井) 伊藤 孝彦(三重)(10回) 吉博(埼玉) 英男(神奈川) 雄策(山口) 村田 次郎(埼玉) 渡辺 勝男(神奈川) 檜山 尚浩(福岡)
第31回 (H.19.10.8)	特別表彰 佐々木辰雄(北海道) 阿部 松雄(新潟) 秋山 啓二(大阪) 塩川 哲也(福岡)	別所 道記(東京)(10回) 山下 淳(大阪)(10回) 中村 和志(北海道) 斉藤公志郎(長野) 牛島 庸夫(大阪) 諸山 和美(愛知)(10回) 新井 博海(埼玉) 竹上 勝(愛知) 桂 剛(大阪) 佐々木和行(東京) 石津 佳和(奈良) 中谷 弘(山口)
第32回 (H.20.10.13)	特別表彰 草原 征司(北海道) 荻野 義之(埼玉) 吉川 政寛(石川)	岩下 富夫(長野)(15回) 石坂 修一(福岡)(10回) 竹内 公悦(青森) 森 暁夫(神奈川) 山根 一人(岡山) 佐藤 裕美(北海道)(10回) 成田 正人(青森) 小鳥居寛仁(山梨) 藤川 進(群馬) 下地 秀和(東京)

回・年月日	氏 名			
第33回 (H.21.10.12)	特別表彰 市川 建(栃 木) 大澤 正英(山 梨) 小倉 弘行(石 川)	難波 英樹(東 京)(20回) 岩澤 勇治(静 岡)(15回) 嶋村 和彦(群 馬)(10回) 岡本 雅信(千 葉) 立河 洋(東 京) 橋本 覚(三 重)	稲垣 智信(北 海 道)(15回) 有馬 昇(秋 田)(10回) 佐野 秀明(東 京)(10回) 森澤 秀一(千 葉) 伊東 祐男(新 潟) 竹谷 俊幸(兵 庫)	根岸 清道(神 奈 川) 牛木 幹人(新 潟) 坂本 慎吾(宮 崎)
第34回 (H.22.10.11)	特別表彰 丹尾 辰彦(茨 城) 平野 相徳(和 歌 山) 奈須 開生(宮 崎)	五月女欣也(栃 木)(20回) 宮本 隆弘(神 奈 川)(10回) 新井 丈夫(埼 玉) 正木 一将(和 歌 山)	高橋 洋一(埼 玉)(10回) 平田 和義(大 阪)(10回) 宮越 務(富 山) 小池 正人(大 阪)	山本 俊広(京 都) 藤原 澄男(岡 山)
第35回 (H.23.10.10)	特別表彰 工藤 渉(青 森) 畑山 元政(東 京) 三並 孝豪(岐 阜)	薄井 敏朗(千 葉)(15回) 川口 稔(福 井)(10回) 檜山 尚浩(福 岡)(10回) 一ツ柳 明(茨 城) 岩下 貴士(長 野) 吉本 大輔(高 知)	狩野 浩一(群 馬)(10回) 森川 雄策(山 口)(10回) 登本 茂芳(埼 玉) 高塚 剣(愛 知) 小林 信哉(福 岡)	渡邊 秀樹(山 梨) 中井 孝好(三 重) 平山 隆裕(佐 賀)
第36回 (H.24.10.8)	特別表彰 高木 啓光(群 馬) 大村 昌弘(東 京) 河合 優(富 山) 茂木 春喜(高 知)	別所 道記(東 京)(15回) 鈴木 孝年(愛 媛)(10回) 細谷 吉隆(千 葉) 岡本 栄治(東 京) 西岡 正訓(三 重) 伊福 義雄(宮 崎)	黒氏 憲(愛 知)(10回) 車 耕作(神 奈 川) 古谷 富治(新 潟) 細野 勝己(岐 阜)	小川 高巧(神 奈 川) 小林 修(長 野) 小田 剛(大 阪)
第37回 (H.25.10.14)	特別表彰 新井 伸章(埼 玉) 坂本 周作(神 奈 川) 原 豊(東 京) 黒田 善治(和 歌 山)	佐藤 裕美(北 海 道)(15回) 桂 剛(大 阪)(10回) 富岡 利仁(香 川)(10回) 高橋 靖(埼 玉) 上本 英彦(東 京) 北村 公(新 潟) 石居 謙二(大 阪)	神原 和成(広 島)(15回) 中谷 弘(山 口)(10回) 大友 隆雄(神 奈 川) 木目沢哲哉(東 京) 榎本 好根(愛 知) 古味 直憲(高 知)	加藤 学(神 奈 川) 津久井佑隆(東 京) 湊谷 知幹(京 都) 重松 哲夫(福 岡)
第38回 (H.26.10.13)	特別表彰 高橋 一夫(北 海 道) 奥川 賢一(東 京)	岩澤 勇治(静 岡)(20回) 牛木 幹人(新 潟)(10回) 北浦 健司(石 川)(10回) 中澤 伸一(北 海 道) 城寶 忠信(石 川)	小倉 弘行(石 川)(10回) 篠田 善晴(岐 阜)(10回) 徳留 義見(神 奈 川) 田中 寿人(石 川)	豊島 公(東 京)
第39回 (H.27.10.12)	特別表彰 佐藤 克広(北 海 道) 妹尾 徹(千 葉 県) 村山 洸介(長 野 県) 玉山 晋治(大 阪 府)	小椋 国吉(栃 木 県)(15回) 和久 朋行(北 海 道) 松本 鉄雄(神 奈 川 県) 一瀬 克紘(静 岡 県) 樋口 真臣(大 阪 府)	岡本 雅信(千 葉 県)(10回) 大河原 孝(岩 手 県) 杉本 秀人(東 京 都) 中山 智史(岐 阜 県)	佐藤 昭彦(宮 城 県) 斉藤 文教(東 京 都) 大矢 八平(兵 庫 県)
第40回 (H.28.10.9)	特別表彰 筒井 寛幸(北 海 道) 渡邊 健司(千 葉 県) 札堂 勇(三 重 県)	高橋 洋一(埼 玉 県)(15回) 岩下 貴士(長 野 県)(10回) 石田 雅明(愛 知 県)(10回) 松本 明(茨 城 道) 松崎 勝美(神 奈 川 県) 片田 敏司(岐 阜 県)	森川 雄策(山 口 県)(15回) 八本木通秋(福 井 県)(10回) 遵(栃 木 県) 刘屋 易彦(山 梨 都) 渡邊 慎吾(香 川 県) 多田 慎吾(香 川 県)	田島 隆行(群 馬 県) 春日井和幸(愛 知 都) 安東 鉄男(大 分 県)
第41回 (H.29.10.8)	特別表彰 澤田 哲也(北 海 道) 吉田 卓実(静 岡 県)	嶋村 和彦(群 馬 県)(15回) 山下 淳(大 阪 府)(15回) 吉本 大輔(高 知 県)(10回) 金子 哲久(埼 玉 県) 相羽 秀昭(愛 知 県)	檜山 尚浩(福 岡 県)(15回) 工藤 渉(青 森 県)(10回) 井上 直哉(東 京 都) 馬場健太郎(熊 本 県)	和田 雅史(東 京 都)

7階 大道場 会場図



6階 国際部道場 会場図



6階 学校道場 会場図

